2020年度
（一社）東京都バスケットボール協会

審判員総会資料

TBA
TokyoBasketballAssociation

（一社）東京都バスケットボール協会　審判委員会

2020年度 （一社）東京都バスケットボール協会 審判委員会名簿

役　　職	氏　　名	担当（所属連盟）	役　　職	氏　　名	担当（所属連盟）
委員長	平原 勇次	東京都総括（高体連男子部）	委員	上杉 侑里子	総務/女性担当（ミニ連盟）
副委員長	草野 伸明	運営・TO(中体連)	〃	管 祐介	TO(ミニ連盟)
〃	東 祐二	●指導（社会人連盟）	〃	笠島 喜与都	TO(高体連男子部)
〃	嶋崎 貴	運営(社会人連盟)	〃	出嶋 博史	TO(ミニ連盟)
〃	細田 知宏	総務/財務(社会人連盟)	〃	望月 直幸	総務(社会人連盟)
委員	久保 裕紀	指導(社会人連盟)	〃	松永 航平	運営(高体連女子専門部)
〃	緒方 崇	指導(高体連女子専門部)	〃	奥山 美穂	女性担当(社会人連盟)
〃	村田 真	●総務(社会人連盟)	〃	加藤 暁生	財務（中体連）
〃	山崎 昭一	●財務（社会人連盟）	〃	東條 輝正	総務（中体連）
〃	廣瀬 渉	総務(社会人連盟)	〃	本間　さとみ	女性担当（社会人連盟）
〃	白川 義一	●運営（社会人連盟）	〃	松浦 咲	女性担当（社会人連盟）
〃	谷古宇 孝	指導/運営（高体連男子部）	〃	八丁 茉莉佳	TO
〃	濱 雄介	運営（社会人連盟）	〃	河野 佐紀子	●TO
〃	和嶋 陽一	運営（社会人連盟）	〃	瓜田 真司	総務(社会人連盟)
〃	石鍋 光智代	●女性担当（高体連女子専門部）	〃	飯田 一行	総務/財務（社会人連盟）

●は責任者

（一社）東京都協会所属連盟 審判委員長・副委員長

社会人連盟		高体連男子部		ミニ連盟		中体連		高体連女子専門部	
委員長	白川 義一	委員長	谷古宇 孝	委員長	出嶋　博史	委員長	草野 伸明	委員長	緒方 崇
副委員長	望月 直幸	副委員長	平原 勇次	副委員長	上杉 侑里子	副委員長	加藤 暁生	副委員長	須黒 祥子
〃	奥山 美穂			〃	管 祐介	〃	東條 輝正	〃	松永 航平
〃	島袋 竹志			〃	井澤 元花				

関東学連連絡担当
嶋崎 貴
岩井 遥河
後藤 良太
山内 春菜

2019年度　審判委員会活動報告

（1）日本協会主催事業

4/6～7 4/13	S級一次審査会	笠島 喜与都/島袋 竹志/山口 尭彰/上杉 侑里子/本間 さとみ
		稲田 翔人/石川 丈晴/新井 文明/五十嵐 菜美
		伊佐 牧子/一杉 あきの
7/13～15	WJBL担当審判研修	須黒 祥子/小田中 涼子/富樫 彰子/石鍋 光智代
8/2～4 8/9～11	トップリーグ研修会兼 S級新規更新更新研修会 （聴講生）	石田 祐二/石鍋 光智代/大河原 則人/緒方 崇/加藤 暁生
		加藤 誉樹/久保 裕紀/東條 輝正/針生 淳男/東 祐二/細田 知宏
		岩井 遥河/漆間 大吾/遠藤 大輔/小田中 涼子/蒲 健一/管 祐介
		桑原 一貴/嶋崎 貴/須黒 祥子/田久保 藍子/富樫 彰子/平原 勇次
		谷古宇 孝/和嶋 陽一/山口 尭彰/(本間 さとみ/上杉 侑里子)
9/21～22	S級二次審査会	山口 尭彰/本間 さとみ/上杉 侑里子
1/6～1/7	U28ヤングオフィシャル キャンプ	上久保 顕/河原畑 幸乃
2/15	S級三次審査会	本間 さとみ

（2）関東協会主催事業

5/31～6/2	関東高校男子	関東指名：東條 輝正
		白川 義一/稲田 翔人/濱 雄介/山崎 昭一
6/7～9	関東高校女子	関東副委員長代理：嶋崎 貴
		小田中 涼子/向井 和宏/伊佐 牧子/中野 嗣久
8/7～9	関東中学	関東副委員長：平原 勇次　関東指名：加藤 暁生
		五十嵐 菜美/望月 直幸/一杉 あきの/豊島 浩章
8/24～25	国民体育大会関東予選	関東指名：漆間 大吾
		石田 祐二/本間 さとみ/笠島 喜与都/川崎 洋次郎
1/4～5	関東ミニ	東京都開催
2/7～9	関東高校新人	関東副委員長：平原 勇次
		遠藤 大輔/佐藤 浩太/石川 丈晴/千葉 美幸

（3）東京都協会主催事業

6/15～16	第一次B級審判 指名強化合宿	瓜田 真司/運道 慎/山崎 昭一/岩田 明穂/上久保 顕/吉田 俊昭
		石黒 俊/赤星 隆幸/塩見 大介/松岡 悠貴/松永 航平/中野 嗣久
		比嘉 竜也/三島 彩/安藤 直明/豊島 浩章/三崎 浩介/押切 安寿美
		上阪 紘也/粟竹 裕幸/千葉 美幸【21名参加】
8/31～9/1	A級審判ブロック研修 兼 2級IR更新・認定講習会	向井 和宏/長尾 繁徳/貫井 義昭/廣瀬 渉/藤代 透/川崎 洋次郎
		渡辺 裕樹/草野 伸明/杉浦 元一/吉宇田 和泉/望月 直幸
		吉宇田 太一/鈴木 寿之/新井 文明/白川 義一/笠島 喜与都
		濱 雄介/本間 さとみ/三好 英美/斉藤 貴嗣/島袋 竹志
		上杉 侑里子/石川 丈晴/佐藤 浩太/一杉 あきの/松浦 咲
		山口 尭彰/松浦 咲/伊佐 牧子/稲田 翔人/五十嵐 菜美【31名参加】
9/1	2級IR更新・認定講習会	柚木 知郎/本間 充/平川 孝彦
9/7～8	第二次B級審判 指名強化合宿	瓜田 真司/山崎 昭一/赤星 隆幸/松永 航平/中野 嗣久
		豊島 浩章/上阪 紘也/粟竹 裕幸/岩田 明穂/三島 彩
		千葉 美幸/運道 慎【12名参加】
9/15～16	第一次女性B級審判員 講習会	女性　18名受講
9/23	第二次女性B級審判員 講習会	青柳 詩野/笠島 友紀子/竹園 碧/井澤 元花/有留 早紀
		青木 茉奈美/河原畑 幸乃/永田 裕衣/六角 亜沙美【9名参加】
11/9～10	A級審判審査会	瓜田 真司/山崎 昭一/赤星 隆幸/松永 航平/中野 嗣久/豊島 浩章
		上阪 紘也/粟竹 裕幸/岩田 明穂/三島 彩/千葉 美幸【11名参加】
11/9～10	B級審判審査会	57名受講
3/20	B級取得三年目講習会	新型コロナウイルス感染対策のため中止

2020年度　審判委員会活動予定

（1）東京都主催事業

~~4／14~~	東京都審判員総会	芝学園講堂(中止)
5／6～5／31	都民体育大会	港区SC、武蔵野の森、駒沢体育館他
6／6～6／28	夏季選手権大会	新宿コズミック、江東区スポーツ会館他
8／31、9／1	オールジャパン東京都予選	駒沢屋内球技場
9／5～9／13	生涯スポーツ大会	駒沢屋内球技場、港区SC、駒沢屋内球技場
8／29～9／19	東京都青年大会	武蔵野総合体育館
9／27～11／8	秋季選手権大会	武蔵野総合体育館他
11／14～11／16	全国青年大会	調整中

（2）関東協会主催事業

6／6～7	関東高校男子	群馬県前橋市
	関東指名（　　）　派遣（　　／　　／　　）	
6／13～14	関東高校女子	埼玉県深谷市、本庄市
	関東指名（　　）　派遣（　　／　　／　　）	
8／10～12	関東中学	神奈川県川崎市
	関東指名（　　）派遣（　　）	
8／22～23	国民体育大会関東ブロック予選	神奈川県小田原市
	関東指名（　　）　派遣（　　／　　）	
12／26～27	関東ミニ	埼玉県深谷市、本庄市
	派遣（　　／　　／　　）	
2／6～7	関東高校新人	茨城県水戸市
	関東指名（　　）　派遣（　　／　　）	

（3）審査会・講習会事業

~~4／11～4／12~~	~~B級審判指名強化合宿（一次）~~	~~東京都社会人連盟オールジャパン予選代表戦(延期)~~
8／29～30	A級審判ブロック研修合宿	オールジャパン東京都予選使用予定
8月初旬	第一次女性B級審判員講習会	全国定通大会使用予定
9月中旬	第二次女性B級審判員講習会	東京都青年大会使用予定
10月中旬	B級審判指名強化合宿（二次）	関東学生リーグ使用予定
未定	A級審判審査会	社会人地域リーグ戦使用
11／13～14	B級審判審査会	全国青年大会
3月予定	B級取得三年目講習会	調整中

※別紙【2020年度　年間行事予定表】を参照下さい。

2020年度　年間行事予定表　NO-1

（一社）東京都バスケットボール協会　審判委員会

	4月			5月			6月			7月			8月			9月			
		東京	関東大会/日本協会		東京	関東大会/日本協会		東京	関東大会/日本協会		東京	関東大会/日本協会		東京	関東大会/日本協会		東京	関東大会/日本協会	
1	水			金			月			水			土			火			1
2	木			土		関東女子学生	火			木			日			水			2
3	金			日			水			金			月			木			3
4	土			月			木			土			火			金			4
5	日			火		関東女子学生選手権大会	金			日			水			土	都生①都青①		5
6	月			水	都民①		土	夏季①	関東高校男子	月			木			日	都生②ミ①		6
7	火			木			日	男③女④		火			金			月			7
8	水			金			月			水			土			火			8
9	木			土	都民②		火			木			日			水			9
10	金			日	都民③		水			金			月			木			10
11	土			月			木			土	中①		火			金			11
12	日			火			金			日	中②		水			土	都生③都青②	天皇杯 1st	12
13	月			水			土	夏季②	関東高校女子	月			木		関東中学	日	都生④都青④ミ②		13
14	火			木			日	男④女⑤夏季③		火			金			月			14
15	水			金		李相佰杯	月			水			土			火			15
16	木			土	都民④		火			木			日			水			16
17	金			日	女①都民⑤		水			金			月			木			17
18	土			月			木			土	中③		火			金			18
19	日			火			金			日	中④		水			土	都青⑤	天皇杯 2nd	19
20	月			水			土	女⑥夏季④		月			木			日	ミ③		20
21	火			木			日	男⑤女⑦夏季⑤		火			金		全国中学	月	関少①		21
22	水			金			月			水			土	国体関東予選		火	ミ④関少②		22
23	木			土		関東女子学生新人	火			木	中⑤		日	女①		水			23
24	金			日	男①女②都民⑥		水			金			月	女②		木			24
25	土	関東学生	関東女子学生	月			木			土			火	女③		金			25
26	日			火			金	男⑥女⑧		日			水	女④		土		O40/50関東大会	26
27	月			水			土	男⑦女⑨夏季⑥		月			木			日	ミ⑤秋季①		27
28	火			木			日	男⑧女⑩夏季⑦		火			金			月			28
29	水			金			月			水			土	AJ予選①	ブロック研修 A級	火			29
30	木			土			火			木			日	AJ予選②		水			30
31				日	男②女③都民⑦					金			月						31
備考	都社会人リーグ戦:4月中旬～ 関東大学選手権大会:4/25～5/10 関東女子学生選手権大会:4/25～5/10			都民大会:5/6～5/31 男高総体予選:5/24～6/28 女高総体予選:5/17～6/28 男子社会人地域リーグ(北関東・南関東)::5月～12月 女子社会人地域リーグ(東日本):5月～12月			都夏季:6/6～6/28 関東学生新人戦:5/30～6/14 関東女子学生新人戦:5/23～6/14 ミニリーグ戦:6/1～8/31			中学選手権大会:7/11～23			女高夏季:8/23～26 オールジャパン東京都予選 8/29,30 全国中学:8/21～24 関東女子学生リーグ:8/29～11/1			都生涯:9/5～13 都青年:9/5～19 都秋季:9/27～11/8 ミニ都優勝大会:9/6～27 関東スポーツ少年団関東大会:9/21,22 関東学生リーグ戦:9/5～11/8			備考

2020年度　年間行事予定表　NO-2

（一社）東京都バスケットボール協会　審判委員会

	10 月			11 月			12 月			1 月			2 月			3 月			
		東 京	関東大会/日本協会		東 京	関東大会/日本協会		東 京	関東大会/日本協会		東 京	関東大会/日本協会		東 京	関東大会/日本協会		東 京	関東大会/日本協会	
1	木			日	男W①男新③女W①	天皇杯3rd	火			金			月			月			1
2	金			月			水			土			火			火			2
3	土	秋季②		火	男W②男新④女W②女新①		木			日			水		天皇杯6th	水			3
4	日			水			金			月			木			木			4
5	月			木			土	中④		火			金	関東高校新人	関東社会人選手権予選	金			5
6	火			金			日			水			土			土		全日本社会人選手権大会	6
7	水			土	男W③		月		全日本大学選手権大会	木			日			日			7
8	木		国民体育大会	日	男W④男新⑤女W③女新②秋季⑧		火			金			月			月			8
9	金			月			水		天皇杯4th	土	男新①		火			火			9
10	土	秋季③	全国レディース	火			木			日	男新②女新⑥ミ①		水			水			10
11	日	秋季④		水			金			月	男新③女新⑦ミ②		木			木			11
12	月			木			土			火			金			金			12
13	火			金			日	中⑤		水		天皇杯5th	土			土		天皇杯7th	13
14	水			土		B級審査会	月			木			日			日			14
15	木			日	男新⑥女W④女新③	全国青年大会	火			金			月			月			15
16	金			月			水			土			火			火			16
17	土	秋季⑤		火			木		皇后杯決勝	日	男新④女新⑧		水			水			17
18	日	男新①		水			金			月			木			木			18
19	月			木			土			火			金			金			19
20	火			金			日			水			土		社会人地域リーグチャンピオンシップ	土			20
21	水			土			月			木			日			日			21
22	木			日	中①女新④	全国O40/O50	火			金			月			月			22
23	金			月	中②女新⑤		水		ウィンターカップ	土	男新⑤女新⑨		火			火			23
24	土		全国ゴールデンシニア	火			木			日	男新⑥女新⑩ミ③		水			水			24
25	日	男新②秋季⑥		水			金			月			木			木			25
26	月			木			土		関東ミニ	火	x		金			金			26
27	火			金			日			水			土			土			27
28	水			土		皇后杯2nd	月			木			日			日			28
29	木			日		皇后杯2nd	火			金						月			29
30	金			月			水			土						火			30
31	土	秋季⑦	天皇杯3rd				木			日	ミ④					水			31
備考	男高新人支部:10/18～11/15			女高新人:11/3～1/24、WC予選:11/1～15 男高WC予選:11/1～11/8 中学新人大会:11/22～12/13 都社会人選手権大会:11月下旬～12月						男高新人本大会:1/9～24 ミニ鈴木正三杯:1/10～31									備考

公益財団法人日本バスケットボール協会　令和2年度(2020年度)　競技大会開催日程

2019年9月26日現在

■国内大会		開催期日	開催地	
第3回社会人地域リーグ		6月　～　12月	全国各地	
令和2年度全国高等学校定時制通信制体育大会 第30回バスケットボール大会		調整中	未定	
令和2年度全国高等学校総合体育大会 バスケットボール競技大会(インターハイ)		調整中	未定	
令和2年度全国専門学校総合体育大会 第25回全国専門学校バスケットボール選手権大会		調整中	未定	
第50回全国中学校バスケットボール大会		調整中	未定	
第55回全国高等専門学校体育大会　バスケットボール競技		9/5　～　9/6	兵庫県	神戸市
第96回天皇杯 全日本バスケットボール選手権大会	1次R	9/12　～　9/13	未定	
	2次R	9/19　～　9/21	未定	
	3次R	10/31　～　11/1	未定	
	4次R	12/9	未定	
	FR(ファイナル8)	1/13	未定	
	FR(ファイナル4)	2021/2/3	未定	
	FR(グランドファイナル)	2021/3/13	未定	
第87回皇后杯 全日本バスケットボール選手権大会	1次R	9/12　～　9/13	未定	
	2次R	11/28　～　11/29	未定	
	FR	12/17　～　12/20	未定	
日本スポーツマスターズ2020 バスケットボール競技		9月（予定）	愛媛県	
第22回Wリーグ		調整中	全国各地	
B3リーグ　2020-21シーズン		調整中	全国各地	
B.LEAGUE 2020-21 SEASON	B2リーグ	調整中	全国各地	
B.LEAGUE 2020-21 SEASON	B1リーグ	調整中	全国各地	
第75回国民体育大会　バスケットボール競技		10/8 ～　10/12	鹿児島県	姶良市、薩摩川内市 いちき串木野市
第3回日本社会人レディースバスケットボール交流大会	東地域	調整中	調整中	
第3回日本社会人レディースバスケットボール交流大会	中地域	10/31　～　11/1	愛知県	豊田市
第3回日本社会人レディースバスケットボール交流大会	西地域	調整中	調整中	
第3回全日本社会人Over40バスケットボール選手権大会		11/21　～　11/23	広島県	福山市
第3回全日本社会人Over50バスケットボール選手権大会				
第72回全日本大学バスケットボール選手権大会(インカレ)		12/7　～　12/13	東京都	予定
Wリーグ　オールスター		調整中	未定	
第1回全国U15バスケットボール選手権大会		調整中	東京都	予定
ウインターカップ2020　2020年度第73回全国高等学校 バスケットボール選手権大会		1月(予定)	東京都	予定
B.LEAGUE ALLSTAR GAME 2021		調整中	沖縄県	沖縄市
第3回全日本社会人バスケットボール地域リーグチャンピオンシップ		2021/2/20　～　2/22	静岡県	浜松市
第3回全日本社会人バスケットボール選手権大会		調整中	未定	
第52回全国ミニバスケットボール大会		[A案] 2021年3月28日･29日【女子】 3月30日･31日【男子】 or [B案] 2021年3月28日-30日	東京都	予定
第6回3x3日本選手権大会		調整中	東京都	予定
第7回3x3 U18日本選手権大会		調整中	未定	
3x3 JAPAN TOUR 2020		調整中	全国各地	

■国際大会	開催期日	開催地	
FIBA Olympic Qualifying Tournament	6/23　～　6/28	未定	
FIBA U17 Basketball World Cup	7/4　～　7/12	未定	
Tokyo 2020 Men's Olympic Basketball Tournament	7/24　～　8/9	日本	東京
Tokyo 2020 Women's Olympic Basketball Tournament	7/24　～　8/9	日本	東京
FIBA U17 Women's Basketball World Cup	8/15　～　8/23	未定	
FIBA Asia Cup 2021 Qualifiers - Window 2	11/23　～　12/1	未定	
FIBA Asia Cup 2021 Qualifiers - Window 3	2021/2/15　～　2021/2/23	未定	

■国際大会(3x3)	開催期日	開催地	
Tokyo 2020 Men's Olympic 3x3 Basketball Tournament	7/25　～　7/29	日本	東京
Tokyo 2020 Woimen's Olympic 3x3 Basketball Tournament	7/25　～　7/29	日本	東京

2020年度JBA審判委員会事業計画（案）

月	カテゴリー	事業	日・曜日	場所	備考
4月	3×3	Japan Tour 開幕	4（土）～5（日）		4月～9月
	審査会	京王電鉄杯	4（土）11（土）18（土）	東京（エスフォルタアリーナ八王子）	S級一次審査（男子）兼BLGチャレンジ
	大会	WリーグFINAL	4（土）～6日（月）	大田区総合体育館	
	審査会	**関東女子カレッジスプリングキャンプ**	**11（土）12（日）**	**東京（日女体）**	**S級一次審査（女子）およびWリーグ担当審判最終選考会**
5月	講習会	3級審判インストラクター（eラーニング開始）			①5月～8月 ②9月～12月
	大会	BLG FINAL・入替戦	9（土）10（日）	横浜	FINAL（9日）、入替戦（10日）
	3×3	プレミアEXE 開幕	16（土）	東京（ワテラス）	5月16日～9月13日
	3×3	3×3トップリーグ研修	16（土）17（日）	東京	5/17は、ラポート千葉担当審判除く
	会議	第1回審判委員会	23（土）予定	東京（JBA）	6/28（土）評議員会、臨時理事会で委員長、7月理事会で委員決定
6月	会議	第1回ブロック連携会議	6月～8月	10ブロック	
	講習会	**トップリーグ研修会①**	**26（金）～28（日）**	**東京都**	**兼T級1級審判IR・S級新規更新講習会兼FIBA研修兼S級一次合格者強化合宿**
7月	**講習会**	**トップリーグ研修会②**	**3（金）～5（日）**	**東京都**	**兼T級1級審判IR・S級新規更新講習会兼FIBA研修兼S級一次合格者強化合宿**
	講習会	A級更新兼2級審判IR新規更新講習会	7月～8月	10ブロック	T級・１級審判インストラクター派遣
8月	大会	インターハイ	12（水）～18（火）	石川県金沢市	8/11審判研修会
	大会	BLGU15チャレンジカップ	18（火）～20（木）	東京都立川市	東中西選抜3チーム・海外2チーム計5チームリーグ戦10試合
	大会	全国中学校	22（土）～25（月）	三重県	8/21審判研修会
9月	**研修会**	**WJBLサマーキャンプ**	**4（金）～6（日）**	**群馬県高崎市**	**女性審判研修会**
	大会・審査会	**天皇杯皇后杯１stラウンド**	**12（土）～13（日）**	**石川県金沢市予定**	**S級二次審査会（予定）**
	3×3	プレミアEXE FINAL	12（土）13（日）	東京（六本木ヒルズ）	
	大会	Wリーグ開幕	18（金）		中断　11月12月
	大会	**天皇杯2ndラウンド**	**19（土）～21（祝月）**		
	3×3	Japan Tour FINAL	26（土）～27（日）	東京	
	大会	B3リーグ開幕	26（土）		～2021年4月25日　12チームリーグ戦
10月	大会	B1B2開幕	2（金）		～2021年5月29~31日　FINAL
	会議	第3回審判委員会・第2回ブロック連携合同会議	7（水）	鹿児島県（川内市）	
	大会	国民体育大会	8（木）～12（月）	鹿児島県（姶良市・川内市）	
	大会	**天皇杯3rdラウンド**	**31（土）～11/1（日）**		
11月	**大会**	**皇后杯2ndラウンド**	**28（土）～29（日）**		
12月	**大会**	**天皇杯4thラウンド**	**9（水）**	**8会場**	16チーム
	大会	インカレ	7（月）～13（日）	東京	
	3×3	3×3U18日本選手権	12（土）～13（日）	東京	
	大会	**皇后杯Finalラウンド**	**17（木）～20（日）**	**東京**	
	大会	**ウインターカップ**	**23（水）～29日（火）**	**東京**	
1月	**大会**	**U15選手権（Jrウィンターカップ）**	**上旬**	**東京**	
	大会	**天皇杯5thラウンド**	**13（水）**	**4会場**	**Q-FINAL（8チーム）**
2月	大会	**天皇杯6thラウンド**	**3（水）**	**2会場**	**S-FINAL（4チーム）**
	大会	社会人チャンピオンシップ	20（土）～22（月）	静岡県浜松市	**Wリーグ担当者審判第1次選考会**
	会議	第3回審判委員会兼第3回ブロック連携会議	**22（月）18:00～**	東京	兼ブロックIR責任者会議　**2021-23FIBAライセンス選考**
	会議	全国審判長会議	**23（祝火）**	東京	2021年度事業計画、新ルール伝達等
	3×3	3×3日本選手権	27（土）～28（日）	東京	
3月	大会	社会人バスケットボール選手権大会	7（日）～9（火）	栃木県宇都宮市	
	大会	**天皇杯7thラウンド**	**13（水）**	**東京**	**FINAL**
	大会	WリーグFINAL	20（土）～22日（月）	東京	
	大会・研修会	BLGU15チャンピオンシップ	26（金）～28（日）	東京都（東京体育館）	U28YOC　36チームによる大会
	大会	全国ミニバスケットボール	未定	東京都	

2020年度S級昇格者一覧

【男性】

	氏名	年齢	所属	B/F
1	田中　充	45	北海道	B
2	伊藤　睦哲	44	岩手	F
3	山田　俊	36	宮城	B
4	一色　渉	37	茨城	B
5	内野　翔太	30	群馬	F
6	大井　陽平	25	埼玉	F
7	山口　尭彰	30	東京	B
8	岩月　遼司	33	長野	F
9	野々村日希	35	岐阜	B
10	内田　祥平	40	兵庫	B
11	木村健太郎	28	和歌山	B
12	皆川　義紀	37	広島	B
13	西　和馬	29	徳島	B
14	池田　隼人	31	愛媛	B

【女性】

	氏名	年齢	所属	B/F
1	阿部 ちひろ	26	岩手	B
2	赤羽 沙耶	30	栃木	B
3	上杉 侑里子	35	東京	B
4	山田 依美里	32	京都	F
5	隈元 ゆみこ	45	鹿児島	B

最終合格　19名	**男性14名　女性5名**
一次審査　88名	男性62名　女性26名
二次審査　32名	男性21名　女性11名
合格率　22%	男性23%　女性19%
平均年齢　34.1歳	男性34.3歳　女性33.6歳

2019年度A級審査会合格者一覧（2020年度A級昇格推薦者）

	氏名	氏名（カナ）	年齢	性別	所属
1	鈴木高悠	スズキタカハル	40	男性	北海道
2	笹井彪我	ササイヒョウガ	20	男性	青森
3	佐々木尚人	ササキナオト	28	男性	岩手
4	田村高光	タムラタカミツ	33	男性	秋田
5	齋藤文弥	サイトウフミヤ	28	男性	福島
6	羽田直揮	ハネダナオキ	33	男性	福島
7	石河宏美	イシカワヒロミ	38	女性	福島
8	大和田雅人	オオワダマサト	27	男性	茨城
9	根反祥恵	ネソリサチエ	32	女性	茨城
10	岡龍哉	オカタツヤ	33	男性	栃木
11	栗原萌音	クリハラモネ	23	女性	栃木
12	若林哲	ワカバヤシアキラ	36	男性	埼玉
13	小原宏太	オバラコウタ	29	男性	埼玉
14	藤林比登美	フジバヤシヒトミ	25	女性	埼玉
15	林原潤	ハヤシバラジュン	45	男性	千葉
16	山田綾音	ヤマダアヤネ	27	女性	千葉
17	中野嗣久	ナカノツグヒサ	33	男性	東京
18	瓜田真司	ウリタシンジ	32	男性	東京
19	山崎昭一	ヤマザキショウイチ	49	男性	東京
20	松永航平	マツナガコウヘイ	39	男性	東京
21	赤星隆幸	アカホシタカユキ	30	男性	東京
22	千葉美幸	チバミユキ	24	女性	東京
23	伊藤純一	イトウジュンイチ	29	男性	長野
24	石丸雅裕	イシマルマサヒロ	36	男性	新潟
25	山田隆介	ヤマダリュウスケ	29	男性	富山
26	板井巌	イタイイワオ	33	男性	富山
27	辻崎紀晶	ツジサキノリマサ	33	男性	福井

	氏名	氏名（カナ）	年齢	性別	所属
28	佐久間奈々	サクマナナ	30	女性	岐阜
29	杉山千華	スギヤマチカ	41	女性	静岡
30	佐藤慎士	サトウシンジ	29	男性	滋賀
31	上西星太	ウエニシショウタ	31	男性	滋賀
32	加藤毅	カトウタケシ	37	男性	京都
33	江藤慶太	エトウケイタ	26	男性	京都
34	花谷槙子	ハナタニマキコ	35	女性	大阪
35	太田令菜	オオタハルナ	27	女性	大阪
36	深野木慧	フカノギサトル	24	男性	兵庫
37	小松綾実	コマツアヤミ	30	女性	兵庫
38	栗山一平	クリヤマイッペイ	40	男性	和歌山
39	田中竜	タナカリュウ	39	男性	鳥取
40	上村達也	ウエムラタツヤ	26	男性	島根
41	中村達哉	ナカムラタツヤ	32	男性	岡山
42	吉原いつ子	ヨシハライツコ	34	女性	山口
43	川人理恵	カワヒトリエ	32	女性	徳島
44	前田周二	マエダシュウジ	40	男性	愛媛
45	木村晃伸	キムラコウシン	39	男性	愛媛
46	佐竹俊春	サタケトシハル	31	男性	高知
47	西崎拓哉	ニシザキタクヤ	34	男性	福岡
48	野田明男	ノダアキオ	33	男性	福岡
49	岡井元毅	オカイモトキ	30	男性	佐賀
50	久原裕未	クバラヒロミ	34	女性	長崎
51	徳丸昂	トクマルコウ	27	男性	熊本
52	前田隼大	マエダジュンダイ	26	男性	鹿児島
53	潮平朝一郎	シオヒラトモイチロウ	39	男性	沖縄

2020年度昇格推薦者	Ave.	32.3	53名
	男性	32.8	39名
	女性	30.9	14名
2019年度昇格者	Ave.	32.1	48名
	男性	32.5	36名
	女性	31.2	12名

2019年度　ブロックA級審査結果

ブロック	一次招集人数		一次合格者		二次合格者		**最終合格者**		合格率		
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	**男性**	**女性**	男性	女性	合計
北海道	18	1	9	0	3	0	**1**	**0**	5.6%	0.0%	5.3%
東北	15	11	15	11	6	6	**5**	**1**	33.3%	9.1%	23.1%
関東	15	15	9	6			**5**	**4**	33.3%	26.7%	30.0%
東京	17	4	9	3	9	3	**5**	**1**	29.4%	25.0%	28.6%
北信越	10	3	7	1			**5**	**0**	50.0%	0.0%	38.5%
東海	12	10	10	7	5	4	**0**	**2**	0.0%	20.0%	9.1%
近畿	10	8	8	5			**6**	**3**	60.0%	37.5%	50.0%
中国	12	5	6	3			**3**	**1**	25.0%	20.0%	23.5%
四国	9	3	9	3	3	3	**3**	**1**	33.3%	33.3%	33.3%
九州	20	4	11	1			**6**	**1**	30.0%	25.0%	29.2%
男女計	138	64	93	40	26	16	**39**	**14**	28.3%	21.9%	26.2%
合計	202		133		42		**53**		**26.2%**		

ブロックA級審査結果推移

ブロック	一次招集人数		一次合格者		二次合格者		**最終合格者**			合格率		
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	**男性**	**女性**	**合計**	男性	女性	合計
2019年度	138	64	93	40	26	16	**39**	**14**	**53**	28.3%	21.9%	26.2%
2018年度	135	66	84	41	30	13	**36**	**12**	**48**	26.7%	18.2%	23.9%
2017年度	112	55	77	35	51	20	**37**	**12**	**49**	33.0%	21.8%	29.3%
2016年度							**23**	**8**	**31**			
2015年度							**17**	**7**	**24**			
2014年度							**18**	**6**	**24**			

2019年度T級1級2級審判インストラクター新規合格者一覧

	NO	所属	氏名	年齢	性別	審判ライセンス
T級	1	愛知県	鬼頭英伸	55	男性	OB
T級	2	愛知県	山内俊幸	57	男性	OB
1級	1	千葉県	久保知仁	51	男性	S級
1級	2	長野県	尾形美樹	33	女性	S級
1級	3	新潟県	平澤明男	48	男性	S級
1級	4	愛知県	守谷圭介	41	男性	S級
1級	5	島根県	橋本恵一	37	男性	S級
1級	6	山口県	藤田悠美	34	女性	S級
1級	7	東京都	漆間大吾	34	男性	S級・プロ審判
2級	1	北海道	高橋伸禎	24	男性	A級
2級	2	北海道	岩崎晋也	39	男性	A級
2級	3	岩手県	阿部ちひろ	25	女性	A級
2級	4	宮城県	川熊俊	23	男性	A級
2級	5	宮城県	野崎梨奈	26	女性	A級
2級	6	秋田県	中道凌平	28	男性	S級
2級	7	山形県	武田亜沙美	31	女性	S級
2級	8	茨城県	中山克則	37	男性	A級
2級	9	栃木県	赤羽沙耶	29	女性	A級
2級	10	群馬県	石崎公一	45	男性	A級
2級	11	群馬県	穂川苑子	33	女性	A級
2級	12	埼玉県	山岸大輔	42	男性	A級
2級	13	千葉県	佐藤麻衣子	34	女性	A級
2級	14	千葉県	円谷怜美	36	女性	A級
2級	15	東京都	山口尭彰	29	男性	A級
2級	16	東京都	島袋竹志	34	男性	A級
2級	17	東京都	佐藤浩太	32	男性	A級
2級	18	東京都	桑原一貴	28	男性	S級
2級	19	東京都	松浦咲	29	女性	A級
2級	20	東京都	平川孝彦	60	男性	OB

	NO	所属	氏名	年齢	性別	審判ライセンス
2級	21	東京都	柚木知郎	68	男性	OB
2級	22	神奈川県	飯塚貴行	37	男性	A級
2級	23	山梨県	前田菜津子	26	女性	A級
2級	24	長野県	鈴木誠	39	男性	A級
2級	25	長野県	吉田知実	35	男性	A級
2級	26	新潟県	阿部暢史	41	男性	A級
2級	27	石川県	箱崎敬知	39	男性	A級
2級	28	愛知県	足立尚隆	35	男性	A級
2級	29	愛知県	太田麻須美	30	女性	A級
2級	30	大阪府	大倉哲也	32	男性	A級
2級	31	大阪府	北村仁	34	男性	A級
2級	32	大阪府	浅野祐樹	31	男性	S級
2級	33	兵庫県	内田祥平	39	男性	A級
2級	34	兵庫県	真下香子	35	女性	A級
2級	35	和歌山県	木村健太郎	27	男性	A級
2級	36	岡山県	大嶋将之	27	男性	A級
2級	37	岡山県	石川貴基	38	男性	A級
2級	38	広島県	森原隆	39	男性	A級
2級	39	広島県	北川浩三	60	男性	OB
2級	40	広島県	市川雄介	30	男性	S級
2級	41	山口県	山本皓貴	24	男性	A級
2級	42	山口県	松本成生	44	男性	A級
2級	43	徳島県	西和馬	28	男性	A級
2級	44	香川県	長谷川悠貴	29	男性	A級
2級	45	愛媛県	池田隼人	30	男性	A級
2級	46	高知県	谷隆正	45	男性	A級
2級	47	福岡県	山口憲昭	35	男性	A級
2級	48	佐賀県	金岩貴之	38	男性	A級
2級	49	長崎県	山口勝真	29	男性	S級
2級	50	長崎県	松永雄平	28	男性	A級
2級	51	鹿児島県	山中萌衣	28	女性	A級
2級	52	沖縄県	仲間芳幸	34	男性	A級

○2級以上審判インストラクター数　合計（現登録者＋新規合格者）

総数　433名（372名+61名）

内訳　T級：27名(25+2)　1級：80名(73+7)　2級：326名(274+52)

2019年度 JBA管轄ブロック事業一覧

（１）ブロック連携会議

ブロック		日程	曜	時間	開催地	会場	大会名	JBA派遣	
1	北海道	6月15日	土	17:00	札幌市	札幌国際大学	春季大学選手権大会	2	宇田川、高森
2	東北	6月21日	金	18:00	仙台市	セキスイハイムスーパーアリーナ	東北高校選手権大会	2	宇田川、上田
3	北信越	8月16日	金	17:00	石川県	いしかわ総合SC	北信越国体	2	宇田川
4	関東	6月1日	土	17:00	山梨県	富士山ステーションホテル会議室	関東高校男子	2	宇田川、岩田
5	東京	6月4日	火	19:00	東京	JBA			全員
6	東海	8月23日	金	19:00	三重県	津市産業・スポーツセンター	東海国体	2	宇田川、岩田
7	近畿	6月8日	土	18:00	大阪府	大阪府立体育館	西日本学生選手権大会	2	宇田川、山本
8	中国	7月6日	土	17:00	山口市	山口県協会事務局	ブロックＡ級一次審査会（成年男子近県錬成会）	2	宇田川、山本
9	四国	6月14日	金	18:00	高知県	高知県立追手前高校会議室	四国高校選手権	2	宇田川、高森
10	九州	6月22日	土	17:00	沖縄県	沖縄県立武道館　会議室	全九州高校選手権大会	2	宇田川、上田

（２）A級審査会

ブロック		日程	開催地	会場	大会名	JBA派遣	
1	北海道	11/17	恵庭市	恵庭市総合体育館	社会人地域リーグ		
2	東北	10/18～20	福島県	あづま総合体育館	東北大学選手権2次リーグ【入替戦】		
3	北信越	10/25～27	富山県	富山市総合体育館	北信越学生		
4	関東	9/7.8	東京都	明治学院大学・江戸川大学	関東大学リーグ戦(男子3部女子2部)		
5	東京	11/9	東京都	品川区総合体育館	社会人地域リーグ		
6	東海	11/16～17	岐阜県	OKBぎふ清流アリーナ	東海総合チャンピオンシップ		
7	近畿	9/7.8	大阪府 京都府	大阪府（関西大学）京都府（立命館大学）	関西学生・女子学生リーグ戦		
8	中国	9/22	岡山県	ジップアリーナ岡山	中国学生秋季リーグ戦（二部リーグ使用）		
9	四国	10/20	高知県	春野総合運動公園体育館（予定）	全日本大学選手権四国予選		
10	九州	9/28.29	未定	福岡大学	全九州大学リーグ		

（３）A級更新講習会兼2級インストラクター新規・更新講習会

ブロック		日程	開催地	会場	大会名	JBA派遣	
1	北海道	8/24.25	札幌市	北海きたえ～る	全日本総合選手権　北海道予選	2	橋本信雄、吉橋雅一
2	東北	8/31.9/1	仙台市	東北学院大学泉キャンパス	東北大学選手権１次リーグ	4	関口知之、渡辺雄吉、関口久視、藤垣庸二
3	北信越	8/16～18	石川県	いしかわ総合SC	北信越国体	2	星河良一、関口久視
4	関東	7/13.14	千葉県	順天堂大学	千葉県春季大学リーグ戦	4	平育雄、安西郷史、渡邊諭、北島寛臣
5	東京	8/31.9/1	東京	武蔵野市総合体育館 新宿コズミックスポーツセンター	全日本バスケットボール選手権大会　東京都予選	4	岸田吉明、安富朗、吉田憲生、前田喜庸
6	東海	8/24～25	三重県	津市産業・スポーツセンター（サオリーナ）	東海国体	2	星河良一、前田善庸
7	近畿	8/22～25	奈良県	なら電アリーナ	近畿ブロックミニ国体	4	阿部哲也、関口知之、松本隆志、神田亮一
8	中国	8/17.18	島根県	カミアリーナ（県立浜山公園）	中国ブロックミニ国体	3	関口知之、宮武庸介、吉橋雅一
9	四国	8/17.18	愛媛県	松山市総合コミュニティセンター	四国ブロックミニ国体	2	石黒勉、神田亮一
10	九州	8/24.25	佐賀県	佐賀県唐津市	国体　九州ブロック大会	4	岸田吉明、宮武庸介、渡辺雄吉、関口久視

（４）JBA講師ブロック派遣事業（２大会４人まで）

ブロック		日程	開催地	会場	大会名	JBA派遣	
1	北海道	11/3.4	苫小牧市	苫小牧市総合体育館	ウインターカップ予選	2	湯浅剛、宇田川貴生
1	北海道	2/8.9	函館市	函館アリーナ	北海道高等学校新人大会	2	阿部哲也、宮武庸介
3	北信越	1/24～26	富山県	富山市総合体育館	北信越高校新人	2→4	関口久、湯浅剛、前田、倉口
6	東海	11/16～17	岐阜県	OKBぎふ清流アリーナ	東海総合ＣＳ（次年度S級指名強化合宿）	2	星河良一、上田篤拓
8	中国	2/8.9	広島県	佐伯区SC、安佐北区SC	中国高校新人戦	1	吉橋雅一
9	四国	2/8.9	香川県	香川総合体育館 善通寺市民体育館	第27回四国高校新人バスケットボール大会	2	関口知之、宇田川貴生

①2019.10.27

試合中におけるトラブル事案の報告について

岩手県審判委員長　阿部敬太

1　事案発生試合（於：花巻市総合体育館）

２０１９年１０月２７日（日）　女子準決勝『[redacted]（白）対[redacted]高等学校（赤）』

2　経緯

上記試合において、ゲーム終了時におけるファウルの判定について、試合後[redacted]高校ＨＣが審判控室にきて「保護者の映像で確認したならば，ブザーが先になっていた」「3 年間の頑張りを無駄にした」と言いに来たため、他の審判が退出するように促した。

3　事実確認

審判委員長阿部が当該クルー３名にヒアリングとともに、逆側の準決勝に出場していた一関学院チームのスカウティングビデオにて映像検証により事実確認をおこなった。

・オーバータイム残１３．０秒　８７対８７　赤ボール

・赤のスリーポイントシュート

・リードレフリー（CC）がブザー後に笛を鳴らし、赤９のリバウンドファウルを宣する

・CCとU1（センター）で協議し「時間内の接触である」という判定をくだす

※映像による検証により、

①赤９番の接触は０．６秒～０秒に起きていた

②ブザーが鳴った後に審判のファウルコールの笛がなった、が確認できた。

・残り時間を０．１秒と判断し、白１１にフリースロー２本与えた。

・１本目のフリースローが決まったあと，赤コーチのクレームに対してテクニカルファウルを宣した。

※本来は２本目のフリースローの前にテクニカルファウルの1本を挟み込むべきであったが、２本目のフリースローを打たせている。

・テクニカルファールの罰則で白１５番がフリースロー１本

・赤のエンドスローイン。残０．１秒。

・赤がコート上でボールをタッチ、白９０対赤８７でゲーム終了。

4　検証結果

（１）赤９番の接触は終了のブザーが鳴る前に起きているため、審判の笛は終了のブザーの後であったが、審判の判断は正当であった。

※ＩＲＳ（インスタントリプレイシステム）を使用した場合、判断の基準は触れ合いの事実が起きた時点としている。したがって、審判の笛がファウルの成立を決定するタイミングではない。

（２）今回は、明らかな審判の対応および処置ミスがあった。

①フリースロー１投目を打っているとき、審判はＴＯとのコミュニケーションをとっていた。したがって、この確認が終了するまでフリースローを打たせるべきではなかった。

②フリースローの１投目と２投目の間に[redacted]高等学校ＨＣにテクニカルファウルを宣したため、本来は２投目の前にテクニカルファウルのフリースローを挟み込みで処置すべきであった。

（３）上記４（２）のミスがあったものの、試合結果（勝ち負け）に影響を与えるものではなかった。

5　添付

①映像（[redacted]スカウティングビデオ）　ギガファイル便

https://2.gigafile.nu/1103-k7aefb45cf795facb04b608fd42455bbc

②スコアシート

栃木県高校チームに対する投書対応

経緯状況

１．投書

2020 年 1 月 6 日 JBA 会長・インテグリティ委員長あてに投書（別紙）が郵送された

２．確認

１月７日にインテグリティ委員会として宇田川が栃木県 BA 遠藤専務理事および渡邉審判長に状況確認とともに、今後の対応について依頼。

３．栃木対応

栃木県高校新人戦が１月１１日（土）１２日（日）１８日（土）１９日（日）に開催されるため、下記対応を速やかに実施した。

１）高体連として高体連所属各チームに注意喚起

２）県協会として、県協会所属全チームに会長名による文書通達（別紙）

３）審判委員会として、全審判員に適切なテクニカルファウルの適用を通達

４．新人戦状況

１）インテグリティ案件テクニカルファウルは２件発生（選手の能力を否定する発言、高圧的な発言）。うち１件は投書の当該コーチ。

２）投書の当該コーチは大会最初の方の回戦でテクニカルファウルを吹かれたが、その会場では普段暴言を発しているコーチの方々も良識的な対応であった。

３）テクニカルファウルを吹かれたコーチは、その判定を受け入れ反発はなかった。

５．まとめ

１）今回は、栃木県 BA が非常に速やかに対応してくれた（高体連対応及び協会対応）

２）さらに、審判員のテクニカルファウル適用に対し県協会が組織としてバックアップをしてくれた

３）そして、審判長の通達により審判員が統一し毅然と対応した

４）コーチおよび保護者等にインテグリティの考え方は浸透している。そのためコーチの試合中の見苦しい振る舞いに対して、保護者・一般の方々は審判そして組織が対応していないことに対しても不満を感じている。そして、組織・審判が毅然とした対応をすればコーチは対応してくれる。

文責　宇田川貴生

令和２年１月７日

関係者各位

（一社）栃木県バスケットボール協会
会　長　　阿　部　泰　紀

「CLEAN　THE　GAME」　「RESPECT」　NO **暴力暴言**　についてのお願い

日頃より、協会の諸事業に対しましてご協力いただき感謝申し上げます。

さて、JBA では「CLEAN　THE　GAME　**キャンペーン**」を展開しているところです。皆様方もご承知のこととは存じますが、本県においてもキャンペーンを実施中であることを申込添えます。

つきましては、次の点を確認され、大会及び練習等に臨まれるようお願いします。

１　審判員は、インテグリティに抵触するような行為が認められた場合には、警告なしでテクニカルファウルを宣告します。

※　インテグリティに抵触するような行為とは、暴言や暴力行為と認められる行為を指します。

２　ゲーム中に２回テクニカルファウルが宣告された場合には、失格退場となり、本協会の**規律委員会**に提訴されることとなります。

※　規律委員会では、違反行為に対して懲罰を決定することとなります。

３　１回目のテクニカルファウルが宣告されたのち、試合進行を遅延させる等の行為が認められた場合には、２回目のテクニカルファウルが宣告されることもあります。

４　高体連の大会では、引率正顧問が退場となったとき、副顧問がベンチにいなければ没収試合となります。

※　他の連盟等には、監督退場後の処置について検討を依頼しています。

５　審判員は、ルールに則りゲームをコントロールしています。審判員への暴言・抗議は規律違反の対象となります。

６　大会期間中の暴言・暴力については**規律委員会**が、日常的な練習や練習試合等についての暴言・暴力については**裁定委員会**が窓口となります。提訴があった場合（匿名の場合は受け付けません。）には、各委員会が調査して懲罰について決定していきます。

暴言・暴力を根絶するためには、我々や保護者・観客を含め、バスケットボールに関係するすべての者がリスペクト（互いを認め　互いに信頼し　互いに手を取り合う）していかなければなりません。

どうぞ、主旨をご理解の上、NO **暴力暴言**に向けてご協力願います。

文責　専務理事　遠藤嘉津敏

CLEAN THE GAME
キャンペーン

趣旨

JBAの理念「バスケで日本を元気に」実現に向け、またバスケットボールの価値を高めるため、
2019年4月、私たちは
「CLEAN BASKETBALL CLEAN THE GAME～暴力暴言根絶～」のメッセージを全国へ発信しました。
今回の「CLEAN THE GAMEキャンペーン」は、バスケットファミリー全員で
「愛すべきバスケットボールを、さらに愛されるものへ」するために、
そしてバスケットボールの大会試合の価値を高めるための取り組みです。

『CLEAN THE GAME』を実現するために

PASSION	バスケを愛し勝利を追う　挑戦し続ける　熱い思いをコートの上で披露せよ
TOUGHNESS	常に激しく　もっと強く　日本のスタンダードを引き上げろ
	そして、
RESPECT	互いを認め　互いに信頼し　互いに手を取り合う

【2019年度テクニカルファウル調査結果】

● 対象試合

都道府県大会	2,289 試合（4 月～ 8 月に開催された U12/15/18 都道府県大会準々決勝以上）
鹿児島インターハイ	102 試合（鹿児島インターハイ全試合）
和歌山全国中学校	78 試合（和歌山全国中学校全試合）

● 暴力的行為・暴言によるテクニカルファウルの件数および割合

都道府県大会	21 件 /2,289 試合（1%：100 試合に 1 件発生）
鹿児島インターハイ	5 件 /102 試合（5%：20 試合に 1 件発生）
和歌山全国中学校	2 件 /78 試合（3%：33 試合に 1 件発生）

※全国大会のほうがインテグリティによるテクニカルファウルの割合が高いという数字が出ています。

CLEAN/Basketball The Game ～暴力暴言根絶～

「CLEAN THE GAME」NO暴力暴言　試合中のインテグリティによる テクニカルをゼロに

「　RESPECT　」NO暴力暴言　コーチ、プレーヤー、審判、観客、大会運営者等、すべての人が互いを RESPECT

【CLEAN THE GAME キャンペーン】の
メッセージ映像をぜひご覧ください。

https://youtu.be/xAM8j0YeBIk

JBA JAPAN BASKETBALL ASSOCIATION　JAPAN BASKETBALL　バスケで日本を元気に！

2019年度　JBA派遣講師講習会・研修会一覧表

要調整　連絡済み

2020/2/20

ＮＯ	期	日	種別	経費元	講　習　会　名	開催地	責任者	講師数	派　遣　講　師　名
1	4月	4/13（土）～14（日）	都道府県	都道府県	第７４回南九州四県対抗バスケットボール大会県予選	鹿児島	原田　拓朗	2	小澤勤、福岡敏徳
2	5月	5/3（金）～4（土）	都道府県	都道府県	2019茨城国体審判研修会	茨城	稲葉威	3	前田喜庸、渡邊整、小澤勤
3	5月	5/27（月）～28（火）	都道府県	都道府県	南九州インターハイ審判最終審査会	鹿児島	原田　拓朗	2	宇田川貴生、有澤重行
4	6月	6/1（土）～2（日）	都道府県	都道府県	2019年度第一回Ａ級、Ｂ級指名強化審判員強化研修会	福岡	山崎　誠二	1	有澤重行
5	6月	6/8（土）～9（日）	都道府県	都道府県	第2回和歌山県全国中学審判養成研修会	和歌山	那須　弘幸	2	関口久視、蒲健一
6	6月	6/29（土）	都道府県	都道府県	南九州インターハイ審判最終審査会	鹿児島	原田　拓朗	1	有澤重行
7	7月	7/13（土）～14（日）	ブロック	JBA	関東ブロックA級更新兼2級IR新規・更新講習会	千葉	渡邊整	2	平育雄、安西郷史、渡邊諭、北島寛臣
8	7月	7/20（土）～21（日）	全国大会	都道府県	第2回2020年インターハイ審判研修会	石川	矢田　伸一	2	宇田川貴生、有澤重行
9	7月	7/28（日）～29（月）	全国大会	JBA	インターハイIR派遣	鹿児島県	隈元ゆみこ	4	阿部哲也、湯浅剛、伊藤恒、前田善庸
10	8月	8/17（土）～18（日）	ブロック	JBA	四国ﾌﾞﾛｯｸA級更新講習会兼2級インストラクター新規・更新講習会	香川	柏原　琢磨	2	石黒勉、神田亮一
11	8月	8/17（土）～18（日）	ブロック	JBA	中国ブロックA級更新講習ならびに２級インストラクラー更新講習	島根	橋本恵一	3	関口知之、宮武庸介、吉橋雅一
12	8月	8/17（土）～18（日）	ブロック	JBA	北信越ブロックA級更新兼2級IR認定・更新講習会	いしかわ総合SC		2	星河良一、関口久視
13	8月	8/24（土）～25（日）	ブロック	JBA	東海ブロックＡ級更新講習（Ａ級合宿）及び２級インストラクター更新・取得講習	愛知	加藤昌樹	2	星河良一、前田善庸
14	8月	8/24（土）～25（日）	ブロック	JBA	北海道ブロックA級更新兼2級IR認定・更新講習会	北海きたえ～る	阿部聖	2	橋本信雄、吉橋雅一
15	8月	8/24（土）～25（日）	ブロック	JBA	近畿ブロックA級更新兼2級IR認定・更新講習会	なら電アリーナ	岩木太郎	4	阿部哲也、関口知之、松本隆志、神田亮一
16	8月	8/24（土）～25（日）	ブロック	JBA	九州ブロックA級更新兼2級IR認定・更新講習会	佐賀	御手洗亮	4	岸田吉明、宮武庸介、渡辺雄吉、関口久視
17	8月	8/31（土）～9/1（日）	ブロック	JBA	東京ブロックA級更新兼2級IR認定・更新講習会	武蔵野市総合体育館＆新宿コズミック	平原勇次	4	岸田吉明、安富朗、吉田憲生、前田喜庸
18	8月	8/31（土）～9/1（日）	全国大会	都道府県	2021三重国体研修会	8/31 亀山西野公園体育館 9/1皇學館大學	坂井元直	1	小澤勤
19	8月	8/31（土）～9/1（日）	ブロック	JBA	北海道ブロックA級及びB級ブロック指名講習	北海道立札幌工業高校体育館	阿部聖	1	宇田川貴生
20	8月	8/31（土）～9/1（日）	ブロック	JBA	東北ブロックA級更新兼2級IR認定・更新講習会	東北学院大学（泉キャンパス）	片寄達	4	関口知之、渡辺雄吉、関口久視、藤垣庸二
21	10月	10/13（日）～14（祝）	全国大会	都道府県	新潟IH研修会	胎内市総合体育館	丸山大	1	有澤重行
22	11月	11/9（土）～10（日）	全国大会	都道府県	第３回2020年インターハイ審判研修会	七尾市総合市民体育館	矢田伸一	2	湯浅剛、有澤重行
23	11月	11/3（土）～4（日）	ブロック	JBA	北海道ブロックIR派遣@WC予選	苫小牧市総合体育館	阿部聖	2	湯浅剛、宇田川貴生
24	11月	11/16（土）～17（日）	ブロック	JBA	東海ブロックIR派遣@次年度S級指名強化	ＯＫＢぎふ清流アリーナ	加藤昌樹	2	星河良一、上田篤拓
25	1月	1/25（土）～26（日）	ブロック	JBA	北信越ブロックIR派遣@北信越新人	富山県総合体育センター	玉木彰治	4	阿部哲也、関口知之、関口久視、山内俊幸
26	1月	1/11（土）～12（日）	全国大会	都道府県	第4回2020年インターハイ審判研修会	七尾市中島体育館	矢田　伸一	2	有澤重行、上田篤拓
27	2月	2/8（土）～9（日）	ブロック	JBA	中国ブロックIR派遣@中国高校新人戦	広島県	有澤重行	1	吉橋雅一
28	2月	2/8（土）～9（日）	ブロック	JBA	四国ブロックIR派遣@高校新人戦	善通寺市民体育館（男子）・香川総	柏原　琢磨	2	関口知之、宇田川貴生
29	2月	2/8（土）～9（日）	ブロック	JBA	北海道高等学校新人大会	函館アリーナ	阿部聖	2	阿部哲也、宮武庸介
30	3月	3/14（土）～15（日）	全国大会	都道府県	第4回2021年インターハイ審判研修会	野々市市スポーツセンター	矢田伸一	2	湯浅剛、有澤重行
31	3月	3/14（土）～15（日）	全国大会	都道府県	2020年「燃ゆる感動かごしま国体に向けた審判研修会」	姶良市総合運動公園体育館　蒲生おおくすアリーナ	原田　拓朗	2	宇田川貴生、小澤勤
						延べ派遣人数		70	

2019年度　審判・審判インストラクター海外派遣等、FIBA活動一覧

期間	大会	場所	調整中 人数	確定 決定	派遣	備考
4/5-4/8	Chooks-to-Go 3x3 Asia Pacific Super Quest	フィリピン	1	○	伊藤亮介	
5/17	李相佰盃日韓学生バスケットボール競技大会	名古屋	6	○	熊谷久美子 高野杏実 尾形美樹 平原勇次 細田知宏 岩井遥河	
5/18	李相佰盃日韓学生バスケットボール競技大会	名古屋	6	○	有澤重行 北沢岳夫 尾形美樹 堀内純 増渕泰久 小田中涼子	
5/19	李相佰盃日韓学生バスケットボール競技大会	名古屋	6	○	堀内純 小田中涼子 高野杏実 北沢岳夫 有澤重行 熊谷久美子	
5/18-19	Kun Shan Challenger	中国	1	○	伊藤亮介	
5/10-12	the 22nd FIBA 3x3 Referee Course (Penang Challenger)	マレーシア（ペナン）	1	○	小島慶子	
5/31	日本代表女子強化試合（ベルギー）	アダストリア水戸	3	○	加藤誉樹 熊谷久美子 増渕泰久	
6/1-6/7	FIBA Referee Instructor mtg for World Cup	スイス、フランス	1	○	上田篤拓	
6/2	日本代表女子強化試合（ベルギー）	アダストリア水戸	3	○	北沢岳夫 細田知宏 小田中涼子	
7/2-7/14	2019ユニバーシアード	ナポリ、イタリア	1	○	小田中涼子	
7/12-7/21	ジョーンズカップ　男子	台湾	2	○	細田知宏 北沢岳夫	
7/17-7/29	FIBA U19 Women's World Cup 2019	バンコク（タイ）	1	○	堀内純	
7/20-21	FIBA 3x3 Huai An Challenger	Huai An (CHN)	1	○	伊藤亮介	
7/24-7/28	ジョーンズカップ　女子	台湾	1	○	熊谷久美子	
8/12	日本代表男子強化試合（ニュージーランド）	千葉ポートアリーナ	3	○	平原勇次 有澤重行 北沢岳夫	
8/14	日本代表男子強化試合（ニュージーランド）	川崎	3	○	加藤誉樹 平原勇次 堀内純	
8/14-8/17	BWB	都内 （水元スポーツセンター）	10	○	平原勇次 堀内純 増渕泰久 漆間大吾 熊谷久美子 尾形美樹 細田知宏 岩井遥河 高野杏実 加藤誉樹 上田篤拓	
8/16-8/18	Supercup	ハンバーグ（ドイツ）	2	○	漆間大吾 有澤重行	
8/20	ワールドカップ・テストイベント（日本vsアルゼンチン）	NTC	3	×	加藤誉樹 漆間大吾 岩井遥河	中止
8/22	ワールドカップ・テストイベント（日本ｖｓアルゼンチン）	さいたまスーパーアリーナ	3	○	加藤誉樹 FIBA2名 スタンバイ　細田	
8/23	ワールドカップ・テストイベント（ドイツｖｓチュニジア）	さいたまスーパーアリーナ	3	○	北沢岳夫 FIBA2名 スタンバイ　細田	
8/24	ワールドカップ・テストイベント（女子日本VS台北）	さいたまスーパーアリーナ	3	○	堀内純 増渕泰久 熊谷久美子 スタンバイ　細田	
8/24	ワールドカップ・テストイベント（日本ｖｓドイツ）	さいたまスーパーアリーナ	3	○	平原勇次 FIBA2名 スタンバイ　細田	
8/25	ワールドカップ・テストイベント（女子日本VS台北）	さいたまスーパーアリーナ	3	○	有澤重行 細田知宏 小田中涼子 スタンバイ　細田	
8/25	ワールドカップ・テストイベント（日本ｖｓチュニジア）	さいたまスーパーアリーナ	3	○	堀内純 FIBA2名 スタンバイ　細田	
8/27	ワールドカップ・テストイベント（日本ｖｓチュニジア）	NTC	3	○	漆間大吾 堀内純 岩井遥河	
8/23-8/28	ワールドカップ・テストイベント（韓国より依頼）	韓国	1	○	東祐二	
8/24-9/16	FIBA　ワールドカップ（男子）	中国	2	○	加藤誉樹 上田篤拓	
9/17-9/22	Terrific 12	マカオ	1	○	堀内純	
9/22-9/29	FIBA Asia Champions Cup	タイ、バンコク	2	○	有澤重行 上田篤拓	
9/22-9/29	FIBA Asia Championship Women	インド、バンガロール	1	○	熊谷久美子	
11/13-18	FIBA Women's Olympic Pre-Qualifying Tournament	ニュージーランド	1	○	加藤誉樹	
12/2-12/11	30th SEA Games	フィリピン、マニラ	1	○	熊谷久美子	
1/4-1/5	ABL	台湾	1	○	細田知宏	
1/10-1/12	ABL	ベトナム	1	○	細田知宏	
2/15-2/17	ABL	クアラルンプール	2	○	北沢岳夫、高野杏実	
2/15-2/17	ABL	フィリピン、マニラ	1	×	細田知宏	コロナウィルスの関係でFIBAアジアからキャンセル
2/22-2/24	ABL	台湾、彰化市	1	×	増渕泰久	コロナウィルスの関係でFIBAアジアからキャンセル
2/18-2/24	FIBA Asia Cup 2021 Qualifier Window 1	オーストラリア	1	○	加藤誉樹	
2/18-2/24	FIBA Asia Cup 2021 Qualifier Window 1	インドネシア、ジャカルタ	1	○	有澤重行	
2/18-2/24	FIBA Asia Cup 2021 Qualifier Window 1	フィリピン	1	×	平原勇次	コロナウィルスの関係でFIBAアジアからキャンセル
2/18-2/25	FIBA Asia Cup 2021 Qualifier Window 1	グアム	1	×	堀内純	コロナウィルスの関係でFIBAアジアからキャンセル
2/18-2/24	FIBA Asia Cup 2021 Qualifier Window 1	サウジアラビア	1	○	漆間大吾	

2020年度　JBA管轄ブロック事業一覧

（１）ブロック連携会議

ブロック		日程	曜	時間	開催地	会場	大会名	JBA派遣	
1	北海道	6月20日	土	18:00	札幌市	北海きたえーる	北海道高校総体	2	宇田川
2	東北	8月22日	土	17:30	山形市	山形市総合スポーツセンター	東北総合体育大会	2	宇田川、上田
3	北信越	8月28日	金	17:00	富山県	未定	北信越ミニ国体	2	宇田川、高森
4	関東	6月6日	土	18:00	群馬県	未定	関東大会高校男子	2	宇田川、岩田
5	東海	7月10日	金	19:00	愛知県	未定（名古屋市内）	都市間交流スポーツ大会	2	宇田川、岩田
6	近畿	6月5日	金	19:00	大阪府	大阪府立体育館	西日本学生選手権大会	2	宇田川、山本
7	中国	8月8日	土	18:00	山口県	防府市　会場未定	A級一次審査会（女性）	2	宇田川、山本
8	四国	6月19日	金	18:00	愛媛県松山市	愛媛県総合運動公園体育館	四国高校選手権大会	2	宇田川
9	九州	5月15日	金	18:00	熊本県	大津総合体育館	全九州大学春季トーナメント	2	宇田川、上田

（２）A級審査会（最終）

ブロック		日程	開催地	会場	大会名
1	北海道	9 or 10月	道内	未定	地域リーグ　or 学生リーグ
2	東北	10月	山形市	未定	東北大学選手権大会
3	北信越	10月24日(土)･25日(日)	長野	未定	北信越学生選手権大会
4	関東･東京	9月～11月	関東各県	未定	社会人地域リーグ　or　学生リーグ
5	東海	11月21日(土)･22日(日)	三重県	ＡＧＦ鈴鹿体育館	東海総合チャンピオンシップ
6	近畿	9月（詳細未定）	未定	未定	関西学生･関西女子学生リーグ
7	中国	9月（詳細未定）	未定	未定	中国大学リーグ戦
8	四国	9月（詳細未定）	未定	香川県（詳細未定）	社会人地域リーグ
9	九州	9月26日(土)･27日(日)	福岡県	未定	全九州大学リーグ１部

（３）A級更新講習会兼2級インストラクター新規･更新講習会

ブロック		日程	開催地	会場	大会名	JBA派遣	
1	北海道	8月22日(土)・23日(日)	札幌市	未定	オールジャパン北海道予選	2	
2	東北	9月初旬			東北大学選手権１次リーグ	4	
3	北信越	8月29日（土）	富山市	未定	北信越国民体育大会	2	
4	関東・東京	6月下旬～7月上旬	関東各県	未定	社会人地域リーグ		
5	関東・東京	8月29日(土)・30日(日)	東京都	未定	オールジャパン都予選		
6	関東・東京	11月28日(土)・29日(日)	群馬県	高崎アリーナ	社会人地域リーグ		
7	東海	7月10日(金)～12日(日)	愛知県	名古屋市千種スポーツセンター	都市間交流スポーツ大会	2	
8	近畿	8月22日(土)・23日(日)	滋賀県	草津市YMITアリーナ	国体　近畿ブロック大会	4	
9	中国	8月21日(金)～23日(日)	鳥取県	鳥取市　鳥取県民体育館	国体　中国ブロック大会	3	
10	四国	8月29日(土)・30日(日)	徳島県	未定	国体　四国ブロック大会	2	
11	九州	8月22日(土)・23日(日)	沖縄県	那覇市　会場未定	国体九州ブロック大会	4	

（４）JBA講師ブロック派遣事業（２大会４人まで）

ブロック		日程	開催地	会場	大会名	JBA派遣	
1	北海道	11月14日(土)・15日(日)	北海道	帯広市　会場未定	北海道高校選手権	2	
2	北信越	2021年1月23日(土)･24日(日)	新潟県	未定	北信越高校新人大会	2	
3	東海	11月21日(土)・22日(日)	三重県	ＡＧＦ鈴鹿体育館	東海総合チャンピオンシップ	2	
4	中国	2021年2月6日(土)・7日(日)	岡山県	岡山市　ジップアリーナ	中国高校新人戦	1	
5	四国	2021年2月13日(土)・14日(日)	徳島県	徳島市立体育館　藍住町民体育館	四国高校新人大会	2	

新任

2020年2月19日現在

2020年度JBA管轄ブロック・都道府県審判役員名簿

		審判長	インストラクター責任者	3x3責任者	女性責任者	会計責任者
	北海道ブロック	阿部聖	阿部聖	近藤巧	佐藤陽子	冨士将史
1	北海道	鈴木悟	阿部聖	近藤巧	佐藤陽子	
	東北ブロック	片寄達	藤垣庸二	山田俊	武田亜沙美	佐賀雄幸
2	青森	加藤始	秋庭淳	小﨑将史	福沢佳乃子	
3	岩手	阿部敬太	及川学	及川学	阿部ちひろ	
4	宮城	加川真	吉田裕亮	堀内大	関根梨奈	
5	秋田	佐藤匠	斎藤亨	水木順仁	山田桃子	
6	山形	土門亮太	栗田充伯	鈴木勝則	武田亜沙美	
7	福島	芳賀聡	香野学	羽田直揮	石河宏美	
	関東・東京ブロック	平原勇次	東祐二	嶋崎貴	古畑香子	山崎昭一
8	茨城	中山克則	武藤陽子	一色渉	坂美佑紀	
9	栃木	梶崇司	渡邊諭	武井晋平	赤羽沙耶	
10	群馬	小澤朋克	星野由貴	中川純一	穂川苑子	
11	埼玉	北島寛臣	眞榮喜工	駒村匡昭	小柳幸子	
12	千葉	中島弘幸	中嶽希美子	安藤俊明	久保あしみ	
13	神奈川	大庭英裕	大庭英裕	渡邉純	村上恵美	
14	山梨	手塚清孝	丸山淳	佐田幸一	前田菜津子	
15	東京	平原勇次	東祐二	嶋崎貴	石鍋美智代	
	北信越ブロック	平澤明男	関口久視	吉田康人	中江洋美	竹田雄介
16	長野	山内正隆	吉田知実	岩月遼司	中谷律子	
17	新潟	丸山大	早川貴章	小沼一久	久保まり	
18	富山	竹田雄介	山本達也	河辺真由美	河辺真由美	
19	石川	矢田伸一	川端孝博	原利成	吉田智子	
20	福井	浮池亮太	小畑治	小畑治	梅田香	
	東海ブロック	加藤昌樹	山内俊幸	名越龍男	坂井佑季子	青木俊博
21	岐阜	大豆村斉	大江裕之	古田怜	加藤文	
22	静岡	中川行臣	関博樹	河合拓治	勝又志織	
23	愛知	加藤昌樹	山内俊幸	青木俊博	太田麻須美	
24	三重	坂井元直	坂井佑季子	山本雄大	坂井佑季子	
	近畿ブロック	岩木太郎	岸田吉明	柳生志乃	柳生志乃	川路宗勅
25	滋賀	渡邉浩二	東田憲和	奥田耕士	加藤加織	
26	京都	岩木太郎	冨島健司	川路宗勅	高野杏実	
27	大阪	茅野修司	浅野祐樹	黒川直樹	村田尚美	
28	兵庫	早崎康祐	永山忠利	森亮太	真下香子	
29	奈良	大野哲広	服部和明	山形和広	鈴木恵里奈	
30	和歌山	調整中	那須弘幸	木村健太郎	高橋直子	
	中国ブロック	有澤重行	神田亮一	田中真	藤田悠美	市川雄介
31	鳥取	甲斐清	甲斐清	田中真	蓑原菜津子	
32	島根	橋本恵一	橋本恵一	畑靖彦	金築美智子	
33	岡山	前花直哉	前花直哉	柏木琢磨	濱本淳子	
34	広島	望月公平	吉岡康元	山住泰光	樋口未奈	
35	山口	秋山厚志	勝原芳徳	大山直輝	藤田悠美	
	四国ブロック	柏原琢磨	相原伸康	小島慶子	浪越由佳里	小島慶子
36	徳島	若山輝紀	戸井恵	渡辺健司	川人理恵	
37	香川	仲地祥吾	白川一樹	川原勝	藤原紘子	
38	愛媛	薦田侑二郎	池田隼人	白石義人	金谷純代	
39	高知	谷隆正	竹島則夫	竹内英貴	竹内薫	
	九州ブロック	福岡敏徳	御手洗亮	井元誠	隈元ゆみこ	松永雄平
40	福岡	山崎誠二	伊藤彰二	甲木善徳	吉松恭子	
41	佐賀	松本究	松本究	志岐幸次郎	窪田淑子	
42	長崎	寺田祥	山口勝真	一瀬諒	久原裕未	
43	熊本	井元誠	岩尾圭治	澤邉匡佑	西村かおり	
44	大分	御手洗亮	川原禎仁	後藤足地	佐田明美	
45	宮崎	小川隆三	川島司	平田朋也	村田南美子	
46	鹿児島	原田拓朗	原田拓朗	坂元孝浩	山中萌衣	
47	沖縄	宇地原尚彦	宇地原尚彦	石嶺良方	大城由華	

フィットネステスト基準変更（案）

【現状】

年齢		総本数	分	1分あたり	1分あたりの距離（m）	総距離（m）
男　性	女　性					
40歳以下		86	10	10	200	1,720
41～49歳	29歳以下	76	9	10	200	1,520
50歳以上	30～40歳	66	8	10	200	1,320
	41歳以上	56	7	9	180	1,120

※フィットネス実施日の年齢で実施

【2020年度～（TLG担当以外）】

年齢		総本数	分	1分あたり	1分あたりの距離（m）	総距離（m）
男　性	女　性					
34歳以下		86	10	10	200	1,720
35～39歳		81	9.5	10	200	1,620
40～44歳		71	8.5	10	200	1,420
45～49歳	34歳以下	66	8	10	200	1,320
50歳以上	35～39歳	61	7.5	9	180	1,220
	40歳以上	56	7	9	180	1,120

※年齢は当該年度の年齢とする（フィットネス実施日の年齢から変更）

【2020年度～TLG担当】

①2020～2022年（男性は現状と同様、女性は上限66本、該当年齢は当該年度の年齢に変更）

年齢		総本数	分	1分あたり	1分あたりの距離（m）	総距離（m）
男　性	女　性					
39歳以下		86	10	10	200	1,720
40～49歳		76	9	10	200	1,520
50歳以上	39歳以下	66	8	10	200	1,320
	40歳以上	56	7	9	180	1,120

※年齢は当該年度の年齢とする（フィットネス実施日の年齢から変更）

②2023年～（FIBA基準に統一）

トップリーグ担当	総本数	分	1分あたり	1分あたりの距離（m）	総距離（m）
Bリーグ担当（女性含む）	86	10	10	200	1720
Wリーグ担当	66	8	8	200	1320

【国際審判】

国際審判	総本数	分	1分あたり	1分あたりの距離（m）	総距離（m）
男性	86	10	10	200	1720
女性	66	8	8	200	1320

2021年度審判・審判インストラクター講習会・審査会合否基準一覧

	講習会・審査会	受講料（税別）	受講資格		講義	実技		フィットネステスト（男性:上限86本）（女性:上限66本）	ルールテスト 25問40分（合格80/100点）	理解度テスト 20問40分（合格80/100点）	備考
			条件	年齢（4/1時点）		評価シート	合格点数				
審判ライセンス	TLG研修	20,000	JBA推薦		あり			2回まで	1回まで		
審判ライセンス	S級更新	30,000	S級保持者	満55歳未満	あり			3回まで	2回まで		
審判ライセンス	S級審査	20,000	ブロック推薦	満50歳未満		TLG・S級用(評T/S)	60/100				
審判ライセンス	A級更新	7,000	A級保持者	満55歳未満	あり	3PO用(評①)	14/20	3回まで	2回まで		
審判ライセンス	A級審査	7,000	県・ブロック推薦	満50歳未満		3PO用(評①)	14/20	3回まで			
審判ライセンス	B級更新	4,000	B級保持者	満13歳以上	eラーニング	2PO用(評③)	12/20	3回まで	eラーニング		EL実施：4月～6月
審判ライセンス	B級審査	4,000	県推薦	満12歳以上	eラーニング	2PO用(評③)	12/20	3回まで	eラーニング		EL実施：4月～1月
審判ライセンス	C級更新	2,000	C級保持者	満13歳以上	eラーニング	2PO用(評③)	8/20		eラーニング		EL実施：4月～6月
審判ライセンス	C級審査	3,000	県推薦	満12歳以上	eラーニング	2PO用(評③)	8/20		eラーニング		EL実施：4月～1月
審判ライセンス	D級更新	2,000	D級保持者	満13歳以上	eラーニング	＊2PO用(評③)	合否なし		eラーニング		EL実施：4月～6月
審判ライセンス	D級審査	2,000	県推薦	満12歳以上	eラーニング	＊2PO用(評③)	合否なし		eラーニング		EL実施：4月～1月
審判ライセンス	E級新規・更新	1,000	自己申請	満12/13歳以上	eラーニング				eラーニング		EL実施：4月～1月
審判IRライセンス	T級IR新規・更新	20,000	①S(AA)5年経過 ②1級IR3年経過 ③JBA推薦 ④現役不可（県内B級可）	満65歳以下	あり				1回	1回	
審判IRライセンス	1級IR新規・更新	5,000	①S(AA)3年経過 ②2級IR2年経過 ③ブロックおよびJBA推薦	満70歳以下	あり				2回まで	2回まで	
審判IRライセンス	2級IR新規・更新	4,000	①A級1年経過 ②3級2年経過 ③JBA推薦（ブロック委託）	満70歳以下	あり				2回まで	2回まで	
審判IRライセンス	3級IR新規・更新	2,000	①B級1年経過 ②都道府県推薦	満70歳以下	eラーニング				eラーニング	eラーニング	更新：4月～6月 新規前期：4月～8月 新規後期：9月～1月

2020 バスケットボール競技規則の変更点について

１．変更点のポイント

(1)最新の FIBA 競技規則(20181001)の表記変更を反映。ルールとしての変更点はなし

(2)国内大会への適用として、【補足】を一部追記

(3)スコアシートの記入方法の変更（B -スコアシート）

(4)最新の FIBA 解説(インタープリテーション 20190131)の内容に準じて、追加・削除。

(5)3×3 競技規則、3×3 解説(インタープリテーション)は収録せず、別途、JBA ホームページに掲載（無料ダウンロード）。

２．変更点一覧

①語句の表記変更（主なもの）

変更前		変更後
コーチ	→	ヘッドコーチ
アシスタントコーチ	→	ファーストアシスタントコーチ
プレーヤー兼コーチ	→	プレーヤー兼ヘッドコーチ
オルタネイティングポゼッションアロー	→	アロー

＜補足＞

FIBA 競技規則に倣い、2020 競技規則内の語句は変更していますが、「ヘッドコーチ」「ファーストアシスタントコーチ」の呼称につきましては、国内では従来通り、**「コーチ」「アシスタントコーチ」のまま**といたします。

②変更

4-2-1 変更前

チームベンチに座り、特別な責務を担う最大 7 人のチーム関係者（マネージャー、ドクター、トレーナー、スタッツ担当者、通訳等）

変更後

チームベンチに座ることを許された、最大 2 人のアシスタントコーチを含む最大 8 人のチーム関係者。2 人のアシスタントコーチを置く場合、スコアシートにはファーストアシスタントコーチが記載される。

B -スコアシートの記入方法

チームファウルおよびファイティングの記入方法

③追加

4-3 ユニフォーム

【補足】国内大会におけるユニフォームの規定は「JBA ユニフォーム規則」に準じる。

4-4 その他の身につけるもの

【補足】国内大会におけるその他の身につけるものについては「JBA ユニフォーム規則」に準じる。

45-6 審判のユニフォームは、審判用のシャツ、黒色の長ズボン、黒色のソックスおよび黒色のシューズとする。

【補足】国内大会においては、

①原則夏季のゲームに限り、JBA 公認の「セカンドユニフォーム上下」の着用を可とする。

②原則都道府県大会ベスト 16 以上の公式大会については、従来の JBA 公認ユニフォームを着用する。

③「セカンドユニフォーム」着用の場合は上下ともセカンドユニフォームとし、審判クルーで同じユニフォームを着用する。

④「セカンドユニフォーム」着用の際のソックスは黒色とする。

ただし、上記①～④について大会主催者の考えにより変更することができる。

D3-3 没収

全文追加

④インタープリテーション補足追記

18/19-19 タイムアウト/交代

それぞれのタイムアウトは 1 分間である。

ときおり、チームが 1 分間を超えてタイムアウトを引き延ばすことで利益を得るとともにゲームの遅延も引き起こしている。審判によってそのチームのヘッドコーチには警告が与えられる。そのヘッドコーチが警告に対応しない場合、追加のタイムアウトが宣せられる。そのチームにタイムアウトが残っていない場合、ヘッドコーチにゲームの遅延によるテクニカルファウルが宣せられ、「B_1」と記入される。

ハーフタイムのあと、チームが時間通りにコートに戻らなかったとき、そのチームにタイムアウトが宣せられる。この場合に宣せられたタイムアウトは 1 分間与えられることはなく、ゲームは速やかに再開される。

【補足】「この場合」とは、ハーフタイムのあとチームが時間通りに戻らなかったときを指す。

上記のケースにおいて、ハーフタイムから戻ってこないために宣せられたタイムアウトを除いて、その他のケースでは通常通り、1 分間がチームに与えられます。

JBA プレーコーリング・ガイドライン（20200401）

第１章　ファウル
１．ファウルとは
２．イリーガルな手・腕・肘の整理（HAND-CHECKING 含む）
３．スクリーンプレー
４．ブロッキング・チャージング
５．プロテクトシューター
６．アンスポーツマンライクファウル（UF）
７．テクニカルファウル（TF）
８．ディスクオリファイングファウル（DQ）
９．ダブルファウル
10．ファイティング
11．フェイク（FAKE A FOUL）

第２章　バイオレーション
１．トラベリング
２．ボールの扱い方

第３章　その他
１．IRS（インスタント・リプレー・システム）
２．不注意などでゲームを止めてしまった時の対応

参考資料
１．トラベリングについて（FIBA 新ルール 2017/07/15 対応）
２．フラストレーションを抱えた（冷静な心理状態でない）選手・関係者に対する接し方について
３．抗議の取り扱いについて（2019 競技規則改正）
４．ゲーム中のコーチによるプレーヤーへの暴言、暴力的行為に対する対応方針（ガイドライン）

各項目の映像は本ガイドラインへの理解を深めていただく目的で使用しています。
映像中に登場する特定のチームや選手、審判などを批判・評価する目的のものではありません。

第１章 ファウル

１．ファウルとは

（１）基本的考え方

①ファウルには、**触れ合いに対するファウル（NF/UF）**と**振る舞いに対するファウル（TF）、そして特に悪質でスポーツマンシップに反する行為（DQ：ファイティング含む）がある**

②NF/UF は５個で失格、そして UF/TF は UF２個、TF2 個、UF/TF 各１個によって失格退場となるが、審判は「触れ合いに対するファウル」と同様に「振る舞いに対するファウル」にも毅然と判定する必要がある

③審判は、JBA が推進する**「クリーンバスケット、クリーン・ザ・ゲーム」**を実践するため、コート上での**イリーガルな「触れ合い」および「振る舞い」に対するファウル**を、競技規則およびプレーコーリング・ガイドラインに則り適切に判定することが求められている

（２）触れ合いに対するファウル

審判員は、触れ合いに対するファウルの成立基準として、以下の３原則がある。

（１）「コンタクトの事実（コンタクトが起こっているということ）」

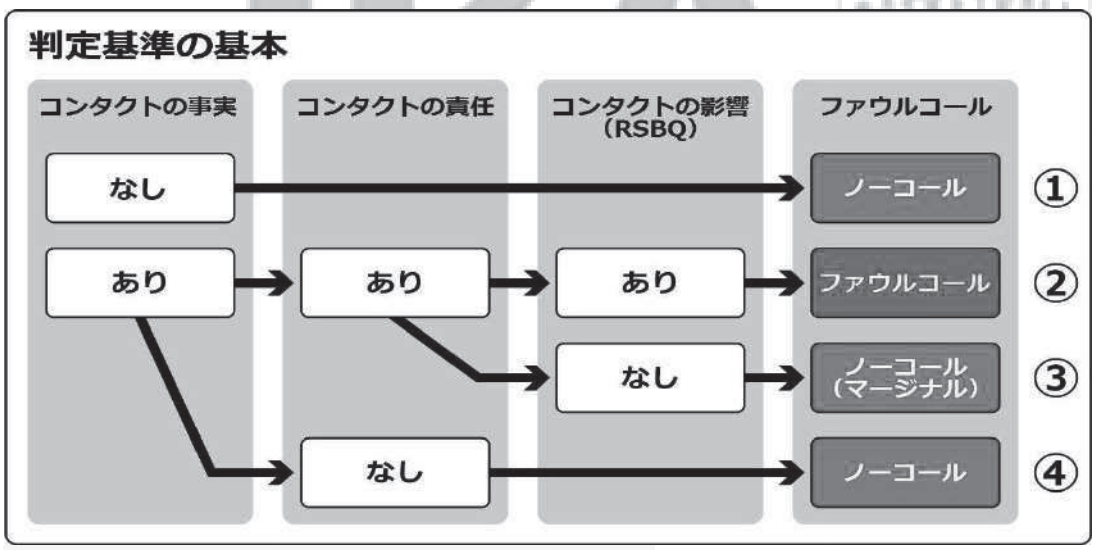
（２）「コンタクトの責任（どちらかのプレーヤーにそのコンタクトの責任があるということ）」

【コンタクトの責任の判断基準】　リーガルガーディングポジション、シリンダー、etc.

（３）「コンタクトの影響（そのコンタクトが、コンタクトを受けた相手プレーヤーのプレーに影響を及ぼしていること）」

【コンタクトの影響の判断基準】　**R（リズム）S（スピード）B（バランス）Q（クイックネス）**

審判員は、この３原則に着目し、そのコンタクトに対してファウルを宣するかどうかを判断する。



① コンタクトの事実そのものがないときには、ファウルを宣さない。

② コンタクトの事実があり、どちらかのプレーヤーにそのコンタクトの責任があり（イリーガル）、コンタクトを受けた相手プレーヤーのプレーに影響（RSBQ）を及ぼしたとき、ファウルを宣する。

③ コンタクトの事実があり、どちらかのプレーヤーにそのコンタクトの責任がある（イリーガル）が、コンタクトを受けた相手プレーヤーのプレーに影響を及ぼさないときはファウルを宣さない。このコンタクトを**「マージナル」**と呼び、審判はファウルを宣さない。

④ コンタクトの事実があるものの、どちらのプレーヤーにもそのコンタクトの責任がないとき、そのコンタクトはリーガルと判断し、ファウルを宣さない。（**インパクトがあるプレーに対しても、どちらにも責任がない（リーガル）場合は、審判はファウルを宣さない。**

審判は、コンタクトの事実を確認したうえで、コンタクトの責任（イリーガル or リーガル）、そしてコンタクトの影響（RSBQ）の判断について常に検証を重ねる必要がある。特にマージナルの判断は、ゲームの質をより高めるため、強く求められている。

（３）振る舞いに対するファウル

振る舞い（コンタクトのあるタウンティングを含む）に対するファウルについて、審判は感情的になることなく、競技規則およびプレーコーリング・ガイドラインに則りシンプルに判定する必要がある。テクニカルファウルにおいても、他のパーソナルファウル等と比べて特別に扱うということはなく、リスペクトフォーザゲームの観点も含め、起きた振る舞いに対して判定をする

２．イリーガルな手・腕・肘の整理（HAND-CHECKING 含む）

（１）基本的考え方

①オフェンス・ディフェンスのどちらかに、不当に有利・不利が生じないようにする必要があり、プレーヤーの FOM（Freedom of Movement：オフェンス・ディフェンス共にコート上を自由に動く権利）を確保し、クリーンでスムーズなゲームを提供する

②イリーガルな手・腕・肘は、その試合の中でラフなプレーを引き起こす原因となるため整理する必要がある

③イリーガルな手・腕・肘は、ディフェンスだけでなくオフェンスに対しても整理をする必要がある

④イリーガルな手・腕・肘は、ディフェンスとオフェンスのリアクションではなくアクションに対して判定する必要がある

イリーガルな手・腕・肘の整理（FOM）
URL: https://youtu.be/_UDB7qxopcw

（２）ディフェンスのイリーガルな手・腕・肘（HAND-CHECKING 含む）

①ボールを持っているプレーヤーに、両手を使う**（ハンドチェックの適用）**

②ボールを持っているプレーヤーに、片手でも肘が伸びた状態で触れ続ける**（ハンドチェックの適用）**

③ボールを持っているプレーヤーに、触れ続ける**（ハンドチェックの適用）**

④ボールを持っているプレーヤーに、短い時間であるが何回も触れる**（ハンドチェックの適用**）

⑤ポストディフェンスで、シリンダーをこえたアームバー

⑥オフェンスを手・腕・肘でロック（Lock）し止める

⑦ピック＆ロール等のスクリーンプレーで、スクリーナーに対してすり抜けるために手・腕・肘を使う

⑧ピック＆ロール等のスクリーンプレーで、スクリーナーやユーザーの次の動きを妨げるため手・腕・肘を使う

イリーガルな手・腕・肘の整理（ハンドチェッキング）
URL: https://youtu.be/_AGLHElt5FI
イリーガルな手・腕・肘の整理（ロック）
URL: https://youtu.be/8XrMpgxtP74

（３）オフェンスのイリーガルな手・腕・肘

①ボールを持ったプレーヤーがディフェンスを抜くために手・腕・肘を使って相手をロック（Lock）し止める

②オフボールのオフェンス（ポストプレー含む）が、ディフェンスの身体に対し腕を巻いて抑える

③オフボールのオフェンス（ポストプレー含む）が、手・腕・肘を使ってディフェンスの腕を巻く

④オフボールのオフェンス（ポストプレー含む）が、スペースを作りボールをもらうためにシリンダーを越えた手・腕・肘でディフェンスをロック（Lock）して止める

イリーガルな手・腕・肘の整理（オフェンス）
URL: https://youtu.be/eeUhH0TEUT4
URL: https://youtu.be/MNFq5BiVnjk

３．スクリーンプレー

（１）リーガルスクリーン

リーガルスクリーンとは、**１）スクリーナーが止まっていて**、**２）両足が床についた状態で**、**３）シリンダー内**で身体の触れ合いが起こるプレーのことである

（２）イリーガルスクリーン

①相手の動きにあわせて、動いてスクリーンをかける（Moving Pick）
②止まっている相手のうしろ（視野の外）でスクリーンの位置を占めスクリーンをかける
③動いている相手チームのプレーヤーの進路上に、相手が止まったり方向を変えたりして触れ合いを避けられるだけの距離をおかずにスクリーンの位置を占めスクリーンをかける
④シリンダーを越えた手・腕・肘、そして足・お尻等、身体の一部を不当に使ってスクリーンをかける

スクリーンプレー（イリーガルスクリーン）
URL: https://youtu.be/nuaUt2Bnwuk
URL: https://youtu.be/bQe1eWenlhc

４．ブロッキング・チャージング

（１）リーガルガーディングポジション

①ディフェンスプレーヤーが相手チームのプレーヤーに対して、**トルソー**（向かい合い、両足を普通に広げてフロアにつけている）を占めている状態
②リーガルガーディングポジションには、真上の空間の権利（**シリンダー**）も含まれる

（２）ブロッキング

①ボールを持っているかいないかに関わらず、相手チームのプレーヤーの進行（FOM）を妨げるイリーガルな身体の触れ合い
②ボールを持っている（コントロール、ドリブル）相手チームのプレーヤー対して、先にリーガルガーディングポジションを占めることができない状態で身体の触れ合いが起きた場合（ただし、RSBQ を考慮する必要がある）
③ボールを持っている相手チームのプレーヤーが、レイアップショット等でジャンプをするために最後のステップをした後に相手チームのプレーヤーが着地する場所で触れ合いが起きた場合
④ドライブ等で大きなコンタクトが起こったとしても、オフェンス・ディフェンスともにリーガルである場合は、プレーオンとする
⑤ドライブ等で大きなコンタクトが起こり、オフェンス・ディフェンスともにイリーガルである場合は、ディフェンスのファウルとする
ただし、オフェンスにより大きな責任がある場合（肘や膝でのコンタクトなど）はオフェンスファウルとする

ブロッキング・チャージング（ブロッキング）
URL: https://youtu.be/50SqG_xzav4

（３）チャージング

ボールを持っていてもいなくても、無理に進行して相手チームのプレーヤーのトルソーに突き当ったり、押しのけたりする不当な身体の触れ合い

ブロッキング・チャージング（チャージング）
URL: https://youtu.be/DsCEcivf9mk

（4）2 人の審判が同じ触れ合いに関してそれぞれ別の角度からブロッキングとチャージングを同時に宣したプレー

事象の前後を決定することができないことから、クルー間でコミュニケーションをとり、「オフェンスに明らかな責任がない時はディフェンスのファウル」とする

5．プロテクトシューター

①オフェンス側プレーヤーがジャンプショットのため正当にジャンプをした場合、着地場所を確保する権利がある。（オフェンス側プレーヤーが着地する時、ディフェンス側プレーヤーの足等が触れ合いを起こすことは怪我の危険性もあるファウルである）

②オフェンス側プレーヤーがショットをする時、シリンダーを越えて必要以上に足や手などを広げ、リーガルなディフェンスに触れ合いを起こした場合はシューターのファウルとして判定する（ショット前はオフェンスファウル、ショット後はルーズボールのファウルとしてプッシング）

③オフェンス側プレーヤーがショットをした後、怪我をすることを避けるために必要に応じて倒れることはフェイクではない

プロテクトシューター
URL: https://youtu.be/a6uUbIQDplk
URL: https://youtu.be/huNqiHk48-I

6．アンスポーツマンライクファウル（UF）

アンスポーツマンライクファウルについては、下記（1）～（5）のクライテリアに該当した場合、試合中全ての時間帯（試合の終盤また得点差に関係になく）で適用し、アクション（起きた現象）のみで判断する。

（1）正当なバスケットボールのプレーと認められない、かつ、ボールに対するプレーでないと審判が判断したプレー

①ユニフォームを掴んで引っ張る行為は UF とする

②肘や足を過度に使うコンタクトは、相手プレーヤーに重大な負傷に繋がりかねない危険な行為であるため UF。
特に、首から上、顔面・頭へ肘を使ったコンタクトは非常に危険であるため DQ も判断基準とする

アンスポーツマンライクファウル（クライテリア 1）
URL: https://youtu.be/GR7wiMmlKzk

（2）プレーヤーがボールにプレーしようと正当に努力していたとしても、過度に激しい触れ合い（エクセシブコンタクト、ハードコンタクト）と審判が判断したプレー

①ボールにプレーしている場合でも過度な接触とみなされたファウル

②手・腕などによる首から上へのファウルは、その度合いと選手の身を守るため危険なファウルと判断した場合、故意でなくても UF とする

③空中にいるオフェンスプレーヤーに対するディフェンスの危険なファウル
④笛が鳴ったあとや、ファウルの判定があったにも関わらず相手プレーヤーに続けてハードなコンタクトをおこすこと
⑤オフェンスのパンプ・フェイクなどで空中に飛んでしまった結果、いずれにせよファウルになると確信したあとで必要以上に相手のプレーヤーを掴んだり、腕を振り下ろしたり、激しく叩いたりすること

アンスポーツマンライクファウル（クライテリア 2）
URL: https://youtu.be/B25tMsnojTg

（３）オフェンスが進行する中で、その進行を妨げることを目的としたディフェンスのプレーヤーによる必要のない触れ合いと審判が判断したプレー

※このルールはオフェンスのプレーヤーがショットの動作に入るまで適用される

①ディフェンスしようとする努力をせず、正当にプレーしていない不要な接触
（オフェンスがボールを進めることを止めることだけを目的とした不要なファウル）
②リーガルガーディングポジションから外れ、ボールに対してではないファウルをすること
③リーガルガーディングポジションから正当にディフェンスをした結果のイリーガルな触れ合いはノーマルファウル

アンスポーツマンライクファウル（クライテリア 3）
URL: https://youtu.be/oF0aRHfXGIs

（４）速攻に出ているオフェンスのプレーヤーとそのチームが攻めるバスケットの間にディフェンスのプレーヤーが全くいない状況で、その速攻を止めるためにディフェンスのプレーヤーが、そのオフェンスのプレーヤーの後方もしくは横から起こす触れ合いと審判が判断したプレー（ラストプレーヤーシチュエーション）

※このルールはオフェンスのプレーヤーがショットの動作に入るまで適用される

JAPAN BASKETBALL ASSOCIATION

①パスミス・パスカット等があってもボールコントロールが変わっていない場合のファウルは NF。ただしボールにプレーせず正当なバスケットボールのプレーでないと審判が判断した場合は UF とする
②速攻でのレイアップ等で、AOS に対してのファウルは NF とする
③ラストのディフェンスがオフェンスの前にいる状況で、抜かれたあと、後ろからファウルをした場合は UF とする

アンスポーツマンライクファウル（クライテリア 4）
URL: https://youtu.be/vQFN7BYXLD8

（５）第４クォーターもしくは各延長（オーバータイム）残り２分の間で、ボールをアウトオブバウンズからスローインをするときに、まだボールが審判もしくはスローインをするプレーヤーの手にあるときに、コート上のディフェンスのプレーヤーが相手に起こした触れ合いと審判が判断したプレー（ラスト２ミニッツシチュエーション：L2M）

①オフェンスプレーヤーには適用されない

アンスポーツマンライクファウル（クライテリア 5）
URL: https://youtu.be/PlZX-VIWCDw

7．テクニカルファウル（TF）

ゲームは両チームのプレーヤー、チームベンチパーソネル、審判、テーブルオフィシャルズなどすべての人たちの協力によって成立するものであることを理解することが重要である。また、**ゲームを尊重する精神（Respect for the game）**に則り、状況と内容を判断し、審判は注意・警告を与えることなくただちにテクニカルファウルを宣してもよい。テクニカルファウルによって与えられるフリースローは１本が挟み込みで行われ、ゲームはテクニカルファウルが宣せられた状況から再開される

（１）ベンチおよびプレーヤーが審判、テーブルオフィシャルズ、相手チーム、自チーム、観客に対して失礼な態度で接すること（ゲームを尊重する精神（Respect for the game）に反する振る舞い）

・威嚇や挑発行為
・継続的、もしくは大きなジェスチャーなどでゲームに対して異論を表現すること
・不適切な表現や言語
・ベンチがゲームの進行や運営に支障をもたらすこと（ベンチエリアで立ち続ける等）
・ボールや身に着けているものなどを強く叩きつけたり、投げたりすること
・用具・器具を破損するおそれのある行為（リング支柱を叩いたり、看板を強く蹴るなど）
・審判に対して、異論を唱えるためにボール等を投げつける行為
・観客に対して、不作法にふるまったり、挑発するような言動をとること
・コーチが選手（自チーム・他チーム含む）に対して、人権・人格、身体的特徴、自尊心等を否定する暴言・暴力的行為
・ゲームの手続き上の規則、運営・管理に関して違反すること
・肘を激しく振り回すこと（ノーコンタクト）

テクニカルファウル（相手プレーヤーへの振る舞い）
URL: https://youtu.be/exJDdW3YXZk
テクニカルファウル（コート上での振る舞い）
URL: https://youtu.be/nOj9SZzLft0
テクニカルファウル（コーチの振る舞い）
URL: https://youtu.be/Fi1BZtLWRYk

（２）ゲームの進行を遅らせる行為（ディレイオブゲーム）

・バスケットを通過したボールに故意に触れること
・笛が鳴った後などで審判にボールを返さないこと
・ボールがすばやくスローインされることを妨げること（１度目はバイオレーション、２度目以降もしくはゲームの残り２分では TF）

8．ディスクオリファイングファウル（DQ）

プレーヤーやベンチパーソネルによって行われる、特に悪質でスポーツマンシップに反する行為に対するファウル

（1）アンスポーツマンライクファウルから DQ へのアップグレード対象

※C１（正当なバスケットプレーと認められない：肘を使ったプレー）および C2（エクセシブコンタクト、ハードコンタクト）が対象
①通常のバスケットボールのプレーから逸脱して**暴力行為**と判断できるもの、または**大きな怪我につながる危険な接触**に関しては DQ の対象とする
②首から上、顔面・頭へ肘を使った過度に危険なコンタクト
③空中にいるオフェンスプレーヤーに対して過度に危険なコンタクト
※空中にいるプレーヤーに対してディフェンスせずに、激しくコンタクトすることを目的におこすファウルなど

ディスクオリファイングファウル（暴力行為）
URL: https://youtu.be/v7ri73uIU9A
URL: https://youtu.be/3R3P8WNHKsE

（2）著しくゲームを尊重するべきことに反する行為

①審判に対して、**異論を唱えるために**身体接触を起こすことや、ボール等を強く投げつける行為は DQ の対象とする
②観客および観客席に対して、直接ボールや身に着けているもの、その他のものを力強く投げ込む行為などは DQ の対象とする
③その他、著しくスポーツマンシップの精神から逸脱している行為と判断したもの
④自チームに対しての暴力行為

９．ダブルファウル

（1）ダブルファウルとは、
両チームの 2 人のプレーヤーがほとんど同時に、互いにパーソナルファウルをした場合であり、以下の条件が求められる。
①両方のファウルが、プレーヤーのファウルであること。
②両方のファウルが、体の触れあいを伴うファウルであること。
③両方のファウルが、対戦プレーヤー間で起きること。
④両方のファウルの**罰則が等しい**こと。（NF と UF のダブルファウルはない）

（2）連続したファウルに対する対応
NF 直後等に UF の C1C2 に該当する行為（過度に肘を使う、ユニフォームを掴み引っ張る等）があった場合は、両方のファウルを判定し記録する。

１０．ファイティング

コート上やコートの周囲で暴力行為が起こった時や起こりそうな時にチームベンチエリアから出たチームベンチパーソネルに適用される
①暴力行為が起こった時や起こりそうな時にベンチエリアから飛び出してコートに入った場合など、その対象者にはディスクオリファイングファウルが宣せられ、失格・退場となる
②コーチとアシスタントコーチだけは審判に協力して争いと止める目的であればコートに入っても良い。
③ファイティングによりディスクオリファイングファウルはチームファウルに数えない
④IRS が稼働可能な場合、クルーチーフを中心に、何と誰を確認するべきなのかをクルー複数名で映像にて確認する

１１．フェイク（FAKE A FOUL）

（1）基本的な考え方

オフェンス・ディフェンスともにファウルをされたようにみせかけ、ゲームに関係する人達を欺くプレーをなくす

（2）フェイクに対する対応

①フェイクが起きた責任エリアの審判がジェスチャー（片方の手のひらを 2 回招くように）を明確に示す（クルーで共有）
②ボールデッドで時計が止まった時に、該当選手及びベンチに対して、その近くにいる審判が速やかに明確に伝える
③フェイクが起きた後、ボールデッドで時計が止まる前に、同じチームの選手が再びフェイクをした場合は、2 回目のフェイクという理解
で TF を適用する

④「ノーコンタクトのフェイク」は Excessive Fake（あまりに過度なフェイク）として、ただちに、TF を宣する（一発）。またそれに準
ずる過度なフェイクもダイレクトテクニカルの適用対象とする

⑤ディフェンスファウル（または、オフェンスファウル）とフェイクが同時におきたと判断できる場合、ファウルを優先して判定する

⑥ディフェンスファウル及びオフェンスファウルを宣した場合、フェイクは適用されない

⑦オフェンス選手も、ファウルを受けたように見せるため倒れるなどのプレーはフェイクとする

（３）テクニカル時の対応

①選手に対して　１）手を上げ、時計を止める　　２）フェイクのジェスチャーを示す　３）テクニカルを示す

②TO に対して　１）チーム及び選手の番号を示す　２）フェイクのジェスチャーを示す　３）テクニカルを示す

フェイクのジェスチャー

Fake a foul signal　フェイク・ア・ファウル・シグナル
New “Raise-the-lower-arm” – Signal twice (Starting from the top)
（新）レイズ・ザ・ローアー・アーム
図のように腕で招くように２回シグナルをすることで、フェイクが起きたことを示す

フェイクが起きたことを確認

フェイクのジェスチャーを行う（２回）

フェイク
URL: https://youtu.be/VsT3uhhrmas

第２章　バイオレーション

１．トラベリング

FIBA ルール改正により 2017 年からトラベリングのルールが一部変更され、**【0 歩目の適用】が認められることとなった。**

しかしながら、【0 歩目の適用】によりトラベリングを適用すべきプレーに対しても適用していないケースが試合で起きているため、改めてトラベリングの基準について確認する事とする。**そして、明らかなトラベリングに関してはルール通りにバイオレーションを宣する必要**がある。

（1） 0 歩目を適用しないケース

・止まった状態でボールをコントロールしている場合

・明らかに空中でボールをコントロールし次にフロアについた足がピボットフットとして確立された場合

0 歩目を適用しない上記の場合は、①～③をトラベリングとしてバイオレーションを宣する

①ピボットフット（軸足）が確立されたあと、明らかにピボットフットを踏みかえること（**軸足の踏みかえ**）

②明らかにピボットフットがずれること（**軸足のずれ**）

③ドリブルを始めるとき、明らかにピボットフットが床から離れた後にボールをリリースすること（**突き出しの遅れ**）

トラベリング（軸足のずれ）
URL: ＜URL 取得後、添付＞
トラベリング（軸足のずれ）
URL: ＜URL 取得後、添付＞
トラベリング（軸足のずれ）
URL: ＜URL 取得後、添付＞
トラベリング（軸足のずれ）
URL: ＜URL 取得後、添付＞
トラベリング（軸足のずれ）
URL: ＜URL 取得後、添付＞
トラベリング（軸足の踏みかえ）
URL: ＜URL 取得後、添付＞

（2） 0 歩目を適用するケース

・動きながら、足がフロアについた状態で、ボールをコントロールした場合

0 歩目を適用する場合、下記④⑤は正当なプレーである。

④動きながら、足がフロアについた状態でボールをコントロールした場合、フロアについている足は 0 歩目とし、その後 2 歩までステップを踏むことができる。その場合、1 歩目がピボットフットとなる。

⑤ドリブルが終わる時も、④のステップは適用される。

0 歩目を適用した場合であっても、下記④⑤はトラベリングとしてバイオレーションを宣する。

⑥ ④の場合、ドリブルを始めるときは 2 歩目の足をフロアにつける前にボールをリリースする必要がある。

⑦ ④⑤の場合、連続して同じ足（右→右、左→左、両足→両足）を使うことはできない。

※両足とは、ほぼ同時にフロアに足がついた状態。

トラベリングではないステップ（0 歩目の適用）
URL: https://youtu.be/3LZzL4BEscM
トラベリング（連続して同じ足でのステップ）
URL: https://youtu.be/CsM-SyNQdBs

（3）その他のケース

⑧プレーヤーがボールを持ったままフロアに倒れたり、床に倒れた勢いでボールを持ったまま床をすべること、あるいは横たわったり座ったりしているプレーヤーがボールを持つことはバイオレーションではないが、その後**ディフェンスを避けるために**転がったり、立ち上が

ることはトラベリングである。

⑨ボールを持って止まっているプレーヤーのピボットフットが決まった後に、さらに明らかにジャンプしどちらかの足がフロアについてからショットまたはパスをすることはトラベリングである。

トラベリング（ボールを持って横たわったプレーヤーが立ち上がる）
URL: https://youtu.be/cfbC2gJDTIE

２．ボールの扱い方

（１）ボールは手で扱わなければならない。

①ボールをこぶしで叩いてはならない。

②故意に足または脚（大腿部も含む）でボールを蹴ったり止めたりしてはならない。また、ボールを足で挟んでパスに見せかけることもバイオレーションである。

③ボールが偶然に足やこぶしなどに当たったり触れたりすることはバイオレーションではない。

ボールの扱い方（ボールをこぶしで叩く）
URL: https://youtu.be/7V9GAlR8vgQ

JBA JAPAN BASKETBALL ASSOCIATION

第３章 その他

１．IRS（インスタント･リプレー･システム）

各種大会主催者によって IRS が設置され稼動が可能な状況において、以下の場合、審判は該当するケースを確認するため IRS を使用する事が認められている。

【IRS を使用する場合の手順】

①審判は、判定（３or２、アウトオブバウンズのディレクション、NForUF 等）を明確にコート上で示す。

②審判（CC 以外も含む）は、上記①の判定において、**確証がない場合、かつ IRS 適用のケースの場合、**IRS を使用する判断の権限を持つ。その場合、当該審判は IRS のジェスチャーを明確に示しクルーに伝える。

③上記②において、ボールがデッドになったとき、IRS 使用が必要と判断した当該審判はクルーチーフにその旨を明確に伝える。

④クルーチーフはその判断を受け入れ、正式に IRS のジェスチャーを示してから映像の確認を行う。その場合クルーチーフは必要に応じて当該審判とともに映像を確認することができる。

⑤IRS の確認後、クルーチーフもしくは最初にコート上で判定を下したオフィシャルは決定した判断を観客・チーム・選手に明確に伝える。ただし、**映像により明らかな実証が確認できなかった場合、コート上で下した審判の判定を優先しゲームを再開する。**

⑥**試合中に確認できる映像は、主催者によって公式に定められた IRS 映像のみである。**

（１）各クォーターや延長（オーバータイム）の終了時

①成功したショットのボールが手から離れるのが、ゲームクロックのブザーよりも先だったかどうか

②以下の状況でゲームクロックに残す時間の確認

・シューターによるアウトオブバウンズが起きていた場合

・ショットクロックのバイオレーションが起きていた場合

・8 秒バイオレーションが起きていた場合

・クォーターまたは延長の終了よりもファウルが先に起きていた場合

インスタント･リプレー･システム（各クォーターやオーバータイムの終了時 / 成功したショットのボールが手から離れるのが、ゲームクロックのブザーよりも先だったかどうか）

URL: https://youtu.be/mj4aQ-KY9d4

（２）第４クォーターや延長の残り２：00 以下の時

①成功したショットのボールが手から離れるのが、ショットクロックのブザーよりも先だったかを確認

②ショットがファウルよりも先だったかどうかを確認

③アウトオブバウンズのラストタッチの確認

④宣せられたゴールテンディングやインタフェアレンスが正しく判定されたかどうかの確認

（３）ゲーム中どのタイミングでも

①成功したショットが２点か３点かの確認

②ゲームクロックやショットクロックの誤作動が起きた時、訂正されるべき時間の確認

③正しいフリースローシューターの確認

④ファイティングが起きた時、誰がかかわっていたかの確認

⑤成功しなかったショットのシューターに対するファウルで、与えられるフリースローの本数の確認

⑥パーソナルファウル、アンスポーツマンライクファウル、ディスクオリファイングファウルの判定がそれぞれのクライテリア（基準）

と合っているかの確認、またはテクニカルファウルとして記録することが適切かどうかの確認

2. 競技規則で想定されていない状況でゲームが止められた場合の対応

競技規則で想定されていない状況例

・審判・TO の誤りや不注意でゲームが止められてしまったとき
・会場備品や施設等の不具合でゲームが止められてしまったとき
・観客や他コートなどからボールや携帯物、それに類似したものがコート内に入ったためゲームが止められてしまったとき
・ボールが遠くに転がってしまったり、モップなどコート整備をやむなく入れたためゲームが止められてしまったとき

（1）原則タイムアウトや交代は認める

クルーチーフを中心にその状況での情報を把握・共有し、最終的にクルーチーフが再開方法を決定する。

（2）ただし、第４クォーターもしくはオーバータイムの残り２分においてはタイムアウトや交代を認めない

・タイムアウトや交代が認められたために、そのチームが得点できる可能性が明らかに高くなると判断されることにより、当該ゲームの勝敗に影響をおよぼす、もしくは得失点差によってリーグ戦などの順位決定等に大きな影響をおよぼすこととなり、どちらかのチームが著しく有利または不利になる可能性があるため。
・上記の場合でなくても、第４クォーターもしくはオーバータイムの残り２分においてはタイムアウトや交代を認めない。

不注意などでゲームを止めてしまった時の対応

URL: https://youtu.be/1ChQTqkSPM4

第４クォーター残り 0.9 秒、チーム A（赤）71 － チーム B（白）71 で、ショットクロックのブザーが鳴ったあと、審判が誤って笛を鳴らし、ゲームを止めてしまった場面。ゲームクロックに 0.9 秒を表示し、笛を鳴らしたときにボールをコントロールしていたチーム B（白）のスローインでゲームを再開する。このときいずれかのチームがタイムアウトや交代を請求しても、ゲームは本来止まることなく進行していることを想定し、どちらのチームにもタイムアウトや交代を認めることなくゲームを再開することで、一方のチームに著しく不利な状況にならないようにゲームを再開する。

付則

2016 年８月	JBA プレーコーリング・ガイドライン作成
2017 年７月 14 日	３ブロッキング・チャージング、４プロテクトシューター、６プレーヤー/コーチのテクニカルファウル、８トラベリング、９ファイティング、以上５項目追加
2017 年８月 26 日	４プロテクトシューター追加、５アンスポーツマンライクファウル改訂
2017 年９月 15 日	５アンスポーツマンライクファウル改訂（2017FIBA ルール変更サマリー対応）
2018 年１月　８日	８トラベリング改訂（2017FIBA・2018JBA ルール対応）
2018 年２月　１日	５アンスポーツマンライクファウル修正（2018JBA ルールブック対応）、８トラベリング【参考資料 1】追加
2018 年７月　１日	全面改訂、1-８ディスクオリファイングファウル、3-１インスタント・リプレー・システム追加
2019 年２月 12 日	１ファウルとは、2-2 ボールの扱い方、3-2 不注意などでゲームを止めてしまった時の対応、その他補足修正【参考資料２.3.4】追加
2019 年４月　９日	１　IRS の明記を一部訂正
2019 年８月　１日	各項目に映像 URL を追加
2020 年４月　１日	トラベリングに映像 URL を追加、１触れ合いに対するファウル・3-2 不注意などでゲームを止めてしまった時の対応、その他補足修正

【ガイドライン参考資料１】

トラベリングについて（FIBA新ルール2017/8/15対応）

【１】基本的な考え方

1	動きながらフロアに足がついた状態でボールをコントロールした場合、コントロールをした後に2歩までステップを踏んでも良い（0歩目の適用）。その場合、ステップは2歩までの原則は変わらないため、0歩目→1歩目→2歩目とし、1歩目→2歩目→3歩目とカウントはしない。※0歩目適用の場合、1歩目がピボットフットとなる。	
2	ドリブルが終わる時も、上記【1】1の考え方が適用される。	
3	上記【1】１.2の場合、明らかに空中でボールをコントロールしたあと、フロアに足をつけた場合は、そのついた足が1歩目（ピボットフット）となる。	
4	ドリブルをする場合	
	①	止まった状態からドリブルをする場合、ピボットフットがフロアから離れる前にボールをリリースしなければならない。
	②	0歩目が適用され一連の動きの中でのドリブルの場合、2歩目がフロアにつく前にボールをリリースしなければならない。ただし、１歩目のピボットフットが確立した後に止まった状態ができた場合は、上記【1】4①が適用される。
5	ショット及びパスの場合は、2歩目のステップ後にボールをリリースしてもよい。ただし、2歩目でジャンプした場合、次に足がフロアにつく前にショットおよびパスをしなければならない。	
6	同じ足（右→右、左→左、両足→両足）を連続して使うことはできない。	
7	両足とは、ほぼ同時にフロアに足がついた状態である。	

【２】リーガルな足の使い方（〇印はピボットフット）

（１）0歩目を適用しない場合（従来のステップ）

		1歩目	2歩目	備考
1	①	〇右足	左足	
	②	〇左足	右足	
2	①	両足（〇右足）	左足	1歩目が両足の場合、片足がフロアから離れた時、フロアについているもう片方の足がピボットフットとなる
	②	両足（〇左足）	右足	
3	①	〇右足	両足	2歩目後にステップはできない
	②	〇左足	両足	

（２）0歩目を適用した場合（新ルール適用によるステップ）

１．1歩目で止まった場合

		0歩目	1歩目	2歩目	備考
4	①	〇右足	左足		0歩目を1歩目（ピボットフット）とするため、左図2歩目は3歩目となる
	②	〇左足	右足		
5	①	両足（〇右足）	左足		
	②	両足（〇左足）	右足		
6	①	右足	両足（〇右足）	左足	1歩目を両足で止まった場合、2歩目が使える 右(or左)足→両足の時点で連続した同じ足ではない
	②	左足	両足（〇左足）	右足	

２．2歩目を使った場合

		0歩目	1歩目	2歩目	備考
7	①	右足	〇左足	右足	
	②	左足	〇右足	左足	
8	①	右足	〇左足	両足	2歩目の両足後はステップはできない
	②	左足	〇右足	両足	
9	①	両足	〇左足	両足	
	②	両足	〇右足	両足	
10	①	右足	両足（〇右足）	左足	右(or左)足→両足の時点で連続した同じ足ではない
	②	左足	両足（〇左足）	右足	

【ガイドライン参考資料２】

フラストレーションを抱えた（冷静な心理状態でない）選手・関係者に対する接し方について

2018 年度、高校ブロック大会の試合中に審判員に対する暴力行為がありました。この行為は絶対にあってはならない行為であり、今後の対応については JBA として関係各組織（全国・県高体連および県協会）と緊密に連絡を取り合い協議をしているところです。しかしながら、現在も日本全国でたくさんの試合が行われています。そこで、我々審判が自分自身の身を守るため、選手や関係者が強くフラストレーションを抱えている（冷静な心理状態でない）と感じた場合の注意点について下記共有しますので、都道府県において各審判員に注意喚起をよろしくお願いします。

なお、皆様方におかれましては、試合運営上の知識のひとつとしてご確認いただき、引き続き競技規則に則ったクリーンな試合運営にご協力いただけますようお願い申し上げます。JBA 審判としては、皆様に安心して審判活動をしていただけるように、またより良い試合開催が出来るよう継続して取り組んでまいります。

【確認・注意事項】

１．試合中において、選手・ベンチの状況（精神状態等）については、常にクルー内で情報共有する。

２．コミュニケーションをとるため選手および関係者に近づく場面があるが、選手および関係者の感情・表情等には充分注意をはらう。また、常に冷静に相手の感情などを察した言動を心がける（相手の感情を刺激するような言葉や行動を避ける）。

３．フラストレーションを抱えた（冷静な心理状態でない）と思われる選手に対しては、一定の距離を保つ（手の届かない間隔を保つ）。

４．ファウル、アンスポーツマンライクファウル、テクニカルファウル等を宣する時、フラストレーションを感じていると思われるプレーヤーや関係者に**近づいたり、至近距離（手の届く距離）でファウルのジェスチャーをしない**。また、テクニカルファウル等の**ジェスチャーを相手の顔などに向けて出さない**。

５．緊急事案等（暴力事案含）発生した場合は、主催している大会の審判長は都道府県審判長等を経由する場合もあるが、速やかに JBA に報告する。

【ガイドライン参考資料 3】　　**抗議の取り扱いについて（2019 競技規則改正）**

1．基本的考え方

① 抗議については採用しない。

【理由】１）抗議の認定条件また認定後の対応等、詳細な規定の整備が困難。

２）規定が整備できた場合でも、都道府県・ブロックで開催する各種大会において、規定に則り速やかに対応できる機関設置が困難。

３）全ての大会（特に U18/15/12）において保証金の設定は現実的ではない。

４）全ての大会において証拠として認定する公式映像の採用が困難、等。

② 当分の間は、抗議に繋がる重大なトラブル防止のための取り組むべき対策を最優先し実施する。

③ ただし、大会要項において上記１①１）～４）で示した対応が適切に実施できる大会においては、JBA の承認により採用する事ができる。

2．抗議に繋がる重大なトラブル防止のために取り組むべき対策

① JBA として取り組むべき対策

１）審判員のレベルアップ

試合におけるスコアおよびクロックを訂正する権限があるため、判定だけでなく、スコア・クロックの管理も含めた TO との連携に関するマニュアルを作成し研修等で周知徹底していく。

２）TO のレベルアップ

スコアシートの記載、スコアの表示、クロックの管理等を行う TO 業務がスムーズに遂行できるように、また、TO 技術とともに TO 同士また TO と審判員との緊密な連携についても示した TO マニュアルを作成し、研修に向けたカリキュラムを構築する。

② 主催団体として取り組むべき対策

大会責任者としてスムーズな大会運営を行うため、TO 育成に向けた研修会の実施、また実際に TO を行う U18/15/12 補助役員のサポートのため TO 主任の設置および TO 主任研修の実施。そして重大なトラブルが発生した場合の速やかな対応ができる体制作り。

③ チーム（コーチ）として取り組むべき対策

試合（大会）のスムーズな進行に協力し、自チームに不利益とならないように、試合（大会）を成立させるため、

１）速やかにミスに対応できるようにコーチ自身もスコアおよびクロックの管理についての意識を高める。

２）コーチ自身が確認できない場合もあるため、スコアブックを記載するマネージャー等の指導育成をチームで実施。

３）明らかなミスがあった場合は、最初のボールデッドになった時、速やかに TO に確認を行う。ただし、プレー続行中に TO に確認を行うと、TO が更にミスをする可能性があるため避けなければならない。また、時間が経ってからの確認は審判・TO ともに確証がない可能性が高くなるため速やかな確認が必要。

3．重大なトラブルが発生した場合の対応

① 重大なトラブル発生時、主催団体（都道府県協会および都道府県連盟等）は速やかに審判委員会、TO 委員会および担当審判、担当 TO と連携し、以下を進めていく。

② 事実確認　　客観的事実に基づき事実確認を行う（証言だけでなく映像等により客観的事実の確認）

③ 事実確認に基づき原因の究明　　原因の明確化（上記２①～③で示した取り組むべき対策を基に原因を明確にする）

④ 再発防止　　上記３③を基に、再発防止のための具体的方策および各種指導（審判員含め）等の対応協議。

⑤ 上記３②～④を明確にした上で、競技規則 44-2-6、46-9 に則り、成立した試合における得点等の訂正等は行わない。

4．バスケットボールの価値を高めるために

試合（大会）は、主催団体、チーム（選手・コーチ）、審判員、TO が各々の責任を果たし、お互いが協力する事で成立する。そのためには、インテグリティの精神（誠実さ、真摯さ、高潔さ）に則り行動する事が重要である。

JBA の理念【バスケで日本を元気に】を実現するためには、バスケットボールに関わるバスケットボールファミリー全員がバスケットボールの価値を高めていくため、協力していく事が必要である。

【ガイドライン参考資料４】

ゲーム中のコーチによるプレーヤーへの
暴言、暴力的行為に対する対応方針（ガイドライン）

JBA では、**インテグリティの精神（誠実さ、真摯さ、高潔さ）**に則り、**「クリーンバスケット、クリーン・ザ・ゲーム」**を推進していきたいと考えています。これは、ゲームに関わる**プレーヤー、コーチ、レフェリー全ての協力でゲームの価値を高めようとする**取り組みであり、**ゲームを尊重する精神「リスペクト・フォー・ザ・ゲーム」**にそったものでもあります。

バスケットボールのゲームは、ゲームに関わる関係者のみならず、観客の存在も欠かすことができません。プレーヤー、コーチ、レフェリー、観客も含めてゲームの価値を高める努力をすることが必要です。そして、そのためには**コーチの振る舞い（行動や行為）**も非常に重要になってきます。コーチの振る舞いは、ゲームに関わる関係者（プレーヤー、レフェリー）に直接影響があるだけでなく、**ゲームを観ている観客の方々**にとっても大きな影響を与えます。

そこで、コーチの振る舞いについてある一定の基準を設けてテクニカルファウルの対象とし、**ゲームの価値を下げない取り組み**を推進することとしました。

【テクニカルファウルの対象となる振る舞い（行動・行為）】

１．コーチのプレーヤーに対する暴言

（１）人格、人権、存在を否定する言葉

〈具体例〉 最低、クズ、きもい、邪魔、出ていけ、帰れ、死ね、てめえ、この野郎、貴様

（２）自尊心を傷つける、能力を否定する言葉

〈具体例〉 役立たず、下手くそ、アホ、バカ

（３）身体的特徴をけなす言葉

〈具体例〉 チビ、デブ

（４）恐怖感を与える言葉

〈具体例〉 殴るぞ、しばくぞ、ぶっとばすぞ、帰りたいの？、試合出たくないの？

２．コーチの暴力的（攻撃的・虐待的含む）振る舞い（行動・行為）

（１）殴る・蹴るなどを連想させる行為

（２）プレーヤーと近接（顔の目の前、腕一本分より近い距離）して高圧的威圧的に指導する行為

（３）「おい！」「こら！」と大声でプレーヤーを高圧的威嚇的に指導する行為

（４）継続的、かつ、度を超えた大声でプレーヤーを指導する行為、いわゆる怒鳴りつける行為

（５）物に当たる、投げる、床を蹴るなどの行為

３．第三者が不快と感じる振る舞い（行動・行為）

（１）不潔な服装、裸足やスリッパでの指導

（参考資料）

ENGLAND BASKETBALL CODE OF ETHICS & CONDUCT

CANADA BASKETBALL CODE OF CONDUCT AND ETHICS

Basketball Australia Code of Conduct and Ethics For Team Coaches Officials and Support Staff

U18 審判員の大会・研修会講習会参加手続きおよび謝金等についての確認事項

JBA 審判担当

1．目 的　2018 年度に導入した U18 制度により、U18 審判員は 2 年間で約 200%増となった。今後、U18 リーグ戦実施等もあり、さらに U18 審判員が増えていくと思われる。そこで U18 審判員が大会・研修会講習会に参加する際の手続き等について全国で統一することを目的とする。また、本手続きにより U18 審判員が全国大会等への参加についても可能となる。

2．手続き　U18 審判員が大会および研修会講習会に参加する場合、以下のとおりとする。

①中体連および高体連主催大会においては、所属学校および保護者の承諾を必要とする。

※当該審判へ「承諾書兼依頼書①（保護者用）」を 2 部、「承諾書②（学校用）」を 1 部配布

【家庭内手続き】　**（1）保護者の承諾および学校への依頼（承諾書兼依頼書①）**

当該審判は、「**学校宛**の承諾書兼依頼書①（保護者用）」および「承諾書②（学校用）」を顧問または担任に提出

【学校内手続き】　**（2）顧問および担任が学校側窓口として対応**

当該審判は、「**審判委員会宛**承諾書兼依頼書①（保護者用）」および「承諾書②（学校用）」を大会審判組織に提出

（3）大会委嘱状を当該校へ送付

※U18 審判員の大会参加についての責任は原則保護者が負うこととし、上記（1）～（3）の手続きにより大会参加を認める。

※上記手続きは当該審判が行うが、大会審判組織は本人の強い参加希望があっても保護者および学校から承諾を得ることができない場合もある。そのため事前確認を密に行いトラブル防止に努める必要がある。

※大会審判組織が必要な事前確認とは、当該審判員がバスケット部に加入している場合は顧問に対して、加入していない場合は当該校の顧問をとおして担任に対して、保護者および学校の承諾可否についての確認である。本人の意思とともに保護者および学校の意向は最大限尊重したうえで承諾書依頼について判断する必要がある。

※大会審判組織は当該審判と事前確認内容についてのコミュニケーションを密に取る必要がある。

②JBA および PBA 等協会主催大会・研修会講習会においては、保護者の承諾を必要とする。

※当該審判へ「承諾書兼依頼書①（保護者用）」を 1 部配布

【家庭内手続き】　**（1）保護者の承諾および大会審判組織への依頼（承諾書兼依頼書①）**

当該審判は、「**審判委員会宛**承諾書兼依頼書①（保護者用）」を提出

（2）大会委嘱状を保護者へ送付

※部活動に加入している U18 審判員が、所属連盟外の大会に審判として参加する場合、必ず顧問の承諾を得ることとする。

3．謝金等　U18 審判員の謝金および交通費等の取扱いについては、以下のとおりとする。

①中体連および高体連主催大会においては謝金支給なしとする。ただし、JBA および PBA 等協会主催大会においては一般の審判員と同様に支給する。

②交通費および弁当の支給については U18 審判員の大会参加状況を確認し支給可とする。

※大会参加状況とは、部活動に加入しプレーヤーとともに学校単位で参加し移動している場合等は交通費および弁当の支給は不要とする。

4．その他　①U１８審判員については勝敗等に関する責任問題もあるため、当分の間、副審としてのみ割当をおこなう。

②U１８審判員のＡ級Ｓ級への昇格についても今後検討予定。

本確認事項は、2020 年 4 月から実施することとする。（2020 年 2 月 10 日 JBA 理事会承認）

U18審判員登録者数推移

		2017			2018			2019（2020/1/27現在）		
		総数	U18	U18/総数	総数	U18	U18/総数	総数	U18	U18/総数
B級	合計	5,515	0	0.0%	5,258	0	0.0%	5,027	5	0.1%
	男性	4,656	0	0.0%	4,423	0	0.0%	4,243	5	0.1%
	女性	859	0	0.0%	835	0	0.0%	784	0	0.0%
C級	合計	8,192	74	0.9%	8,569	97	1.1%	9,059	106	1.2%
	男性	7,023	50	0.7%	7,312	61	0.8%	7,750	75	1.0%
	女性	1,169	24	2.1%	1,257	36	2.9%	1,309	31	2.4%
D級	合計	13,898	242	1.7%	14,857	359	2.4%	15,497	499	3.2%
	男性	11,251	140	1.2%	12,018	220	1.8%	12,543	309	2.5%
	女性	2,647	102	3.9%	2,839	139	4.9%	2,954	190	6.4%
E級	合計	17,671	506	2.9%	21,156	732	3.5%	25,565	1,024	4.0%
	男性	13,615	307	2.3%	16,273	419	2.6%	19,624	586	3.0%
	女性	4,056	199	4.9%	4,883	313	6.4%	5,941	438	7.4%
合計	**合計**	**45,276**	**822**	**1.8%**	**49,840**	**1,188**	**2.4%**	**55,148**	**1,634**	**3.0%**
	男性	**36,545**	**497**	**1.4%**	**40,026**	**700**	**1.7%**	**44,160**	**975**	**2.2%**
	女性	**8,731**	**325**	**3.7%**	**9,814**	**488**	**5.0%**	**10,988**	**659**	**6.0%**
備考		3月4日理事会承認事項（U18制度について） 審判ライセンスにおけるU18割導入及び受講年齢制限の変更 **①U18割導入（登録料･受講料1,000円、eラーニングによる受講料は1,080円）** ②現　行　B級高校生不可、CD級中学生不可 ↓ 変更後　**B～D級は中学生以上の受講可**			U18制度導入			2017年度との比較 総数比較 総数　822名→1,634名（199%増） 男性　497名→　975名（196%増） 女性　325名→　659名（203%増） **①U18等のリーグ戦化が進めば、今後必然的にU18審判は増加する。** **②U18審判員の状況を確認しながら、A級への昇格可についても今後検討していきたい。**		

JBA審判都道府県様式

U18審判員大会・研修会講習会参加承諾書兼依頼書①
（保護者用）

学校名		
学校長名		様

または

所属審判委員会		御中

大会・研修会講習会名	
日時	
場所	
参加者名	

参加に際しては、活動中における傷害事故等の責任を負うこととし、また学業等、疎かになることのないようにサポートをします。

上記、保護者として対応いたしますので、参加についての許可をお願いいたします。

	年	月	日
住所			
保護者名			印

提出の流れ

（１） **中体連・高体連主催大会**

1 参加承諾書兼依頼書①（保護者用）を2部（学校用・審判委員会用）作製

2 参加承諾書兼依頼書①（保護者用）1部と承諾書②（学校用）を顧問および担任をとおして学校へ提出

3 学校の承諾書②と参加承諾書兼依頼書①（保護者用）を審判委員会に提出

（２） **協会連盟主催大会・研修会講習会**

1 参加承諾書兼依頼書①（保護者用）を審判委員会に提出

JBA審判都道府県様式

U18審判員大会・研修会講習会参加承諾書②
（学校用）

保護者名		様

大会・研修会講習会名	
日時	
場所	
参加者名	

ご依頼のあった上記大会への参加を許可します。

ただし、下記を条件とします。

条件	

	年	月	日
学校名			
学校長名			印

審判員セカンドユニフォーム着用における確認事項（案）

JBA 審判

1．【趣　旨】

①夏場の暑さ対策、またより安価なレフェリーユニフォームによりC/D/E 級ライセンス審判員およびU18 審判員が実際の試合で審判をしやすい環境をつくる事を目的として、JBA 公認審判セカンドユニフォームを作成する。

②このセカンドユニフォームは、都道府県における 3×3 大会時の審判ユニフォームとする。

2．【着用におけるルール（競技規則 P65 抜粋）】

45-６　審判のユニフォームは、審判用のシャツ、黒色の長ズボン、黒色のソックスおよび黒色のシューズとする。

【補足】国内大会においては、

①原則夏季のゲームに限り、JBA 公認の「セカンドユニフォーム上下」の着用を可とする。

②原則都道府県大会ベスト１６以上の公式大会については、従来の JBA 公認ユニフォームを着用する。

③「セカンドユニフォーム」着用の場合は上下ともセカンドユニフォームとし、審判クルーで同じユニフォームを着用する。

④「セカンドユニフォーム」着用の際のソックスは黒色とする。

ただし、上記①～④について大会主催者の考えにより変更することができる。

※補足に記載していないが、5 対 5 はシャツをパンツに入れることとし、3×3 は入れなくてもよい。

3．【着用における手続き】

①大会審判長は事前に大会主催者と協議の上、セカンドユニフォーム着用に関して確認をする。

事前確認とは、１）セカンドユニフォーム着用の可否について

２）どの回戦までをセカンドユニフォーム着用可とするか、等

なお、この確認事項については、大会要項に記載してもらうことが望ましい。

②大会審判長は、上記３①１）２）について審判員へ周知徹底すると同時に、上記２【着用におけるルール】③④についても周知徹底する。

4．【実施時期】

2020 年。ただし、実際は業者による販売後となる。（2020 年〇月頃予定）

5．2020 年 3 月 4 日 JBA 理事会承認予定

マンツーマン推進における罰則の変更について

（JBA マンツーマン推進プロジェクト）

■経緯

2019 年 3 月 20 日付にて、マンツーマン推進におけるテクニカルファウルの名称を「マンツーマンペナルティ」と改称。
罰則についてはテクニカルファウルに準じる。
2019 年 4 月 1 日より、テクニカルファウルの罰則が変更になったことに伴い、違反したチームが有利になる場面が多くなってしまったことから、下記の通り罰則を変更する。

■変更点

1．マンツーマンディフェンスの基準規則違反に対する罰則

旧）「1 本のフリースローのみ（挟み込み）」

新）「1 本のフリースローとフロントコートのスローインラインからのスローイン（U15）」

「1 本のフリースローとスコアラーズテーブルの反対側のセンターラインの延長からのスローイン（U12）」

■修正点

1．マンツーマンコミッショナーの設置および競技会（試合）における運用

①［審判の任務］（2）罰則の内容を変更

②［審判の任務］（5）テクニカルファウルの罰則の処置を削除

③［審判の任務］（5）他の行為の罰則が重なった際の処置を変更

④［審判の任務］（5）マンツーマンペナルティの罰則は競技規則第 42 条「特別な処置をする場合」の対象外とすることに変更

⑤［審判の任務］（6）タイムアウトが重なった際の処置を変更

■適用時期

1．2020 年 4 月 1 日から実施する。
ただし、2020 年 4 月 1 日以前に開催される競技会においても、大会要項等に定めて実施することを可とする。

2．2019 年度全国ミニバスケットボール大会、全国 U15 選手権プレ大会において先行実施する。

3．2019 年度ブロックミニバスケットボール大会においても実施することを可とするが、実施に際しては、参加チームおよび審判等の関係者への周知を十分に図ること。

■添付資料

1．マンツーマンディフェンスの基準規則の一部変更 20191215

マンツーマンディフェンスの基準規則の一部変更 20191215

JBA マンツーマン推進プロジェクト

マンツーマンディフェンスの基準規則の一部変更については、以下の対応により実施する。

1．マンツーマンペナルティの罰則の変更

【現行ルール】　マンツーマンペナルティとテクニカルファウルの扱いは同じであるため、下記文言を適用する。
テクニカルファウルが宣せられた場合、1 本のフリースローのみ速やかに与えられる。テクニカルファウルによるフリースローの後、テクニカルファウルが宣せられた時にボールのコントロールを得ていたか、与えられることになっていたチームによって、テクニカルファウルが宣せられた時の状態からゲームは再開される。

【変更理由】　現行の罰則では、マンツーマンディフェンスの基準規則に違反したチームのスローインから再開されるケースが多いため。

【新ルール】　マンツーマンペナルティの罰則は、相手チームに 1 本のフリースローが与えられ、フロントコートのスローインラインからのスローイン（U15）または、スコアラーズテーブルの反対側のセンターラインの延長線上からのスローイン（U12）で再開する。

＜新旧対照表＞

●マンツーマンコミッショナーの設置および競技会（試合）における運用について

旧	新（**太字が変更部分**）
〔審判の任務〕 (2)2 回目の「赤色（警告）」の旗が上げられた場合「赤色（警告）」の旗が上がり、それが同じチームの 2 回目以降の違反行為の場合は、最初にゲームクロックが止まった際、主審は TO 席の前に両チームのコーチを集め、コミッショナーからの説明後に、当該コーチに対しマンツーマンペナルティを宣する。 ※ 相手チームに 1 本のフリースローを与える。 ※ 他の罰則によるフリースローがある場合は、(5)のとおり処置を行う。 (5)他の行為による罰則と基準規則違反による罰則（マンツーマンペナルティ）が重なった場合 （2019 年 4 月 1 日からの新ルール適用により） ・テクニカルファウルが宣せられた場合、1 本のフリースローのみ速やかに与えられる．テクニカルファウルによるフリースローの後、テクニカルファウルが宣せられた時にボールのコントロールを得ていたか、与えられることになっていたチームによって、テクニカルファウルが宣せられた時の状態からゲームは再開される。	〔審判の任務〕 (2)2 回目の「赤色（警告）」の旗が上げられた場合「赤色（警告）」の旗が上がり、それが同じチームの 2 回目以降の違反行為の場合は、最初にゲームクロックが止まった際、主審は TO 席の前に両チームのコーチを集め、コミッショナーからの説明後に、当該コーチに対しマンツーマンペナルティを宣する。 ※ 相手チームに 1 本のフリースローが与え**られ、そのチームのフロントコートのスローインライン（U12 ではスコアラーズテーブルの反対側のセンターラインの延長線上）からのスローインで再開する。** ※ 他の罰則によるフリースローがある場合は、(5)のとおり処置を行う。 (5)他の行為による罰則と基準規則違反による罰則（マンツーマンペナルティ）が重なった場合 **（削除）**

・マンツーマンペナルティとテクニカルファウルの扱いは同じであるため、上記文言を適用する。 ・他の行為による罰則と基準規則違反による罰則が重なった場合、コミッショナーによる説明を行った後、マンツーマンペナルティの罰則を適用した後、他の罰則の処置を行う。 «注意» 基準規則違反によるマンツーマンペナルティの罰則が適用される前に、新たに別のテクニカルファウルが宣せられた場合など、罰則の重さが等しい場合は競技規則第 42 条『特別な処置をする場合』に従い、処置をする。 但し、ミニバスケットボールでの適用については、「友情・ほほえみ・フェアプレーの精神」により、全て罰則を平等に適用することが望ましいとの考えから、競技規則第 42 条を適用せずに、起きた順序に従ってすべてのフリースローを行う。 （6）その他 ・コミッショナーの「赤色（警告）」の旗の対応とタイムアウトの請求が重なった場合は、コミッショナーの説明を済ませた後、審判がタイムアウトを宣する。罰則（マンツーマンペナルティ）が適用される場合は、タイムアウトの後、フリースローを行い、マンツーマンペナルティが宣せられたときにボールのコントロールを得ていたか、与えられることになっていたチームによって、マンツーマンペナルティが宣せられたときの状態からゲームを再開する。	・他の行為による罰則と基準規則違反による罰則が重なった場合、コミッショナーによる説明を行った後、**起きた順序に従って処置を行う。** «注意» 基準規則違反によるマンツーマンペナルティの罰則が適用される前に、新たに別のテクニカルファウルが宣せられた場合**は、テクニカルファウルの処置を行った後、マンツーマンペナルティの罰則を適用する。マンツーマンペナルティの罰則は、競技規則第 42 条『特別な処置をする場合』の対象外とする。** 但し、ミニバスケットボールでの適用については、「友情・ほほえみ・フェアプレーの精神」により、全て罰則を平等に適用することが望ましいとの考えから、競技規則第 42 条を適用せずに、起きた順序に従ってすべてのフリースローを行う。 （6）その他 ・コミッショナーの「赤色（警告）」の旗の対応とタイムアウトの請求が重なった場合は、コミッショナーの説明を済ませた後、審判がタイムアウトを宣する。罰則（マンツーマンペナルティ）が適用される場合は、タイムアウトの後、**相手チームに 1 本のフリースローが与えられ、そのチームのフロントコートのスローインライン（U12 ではスコアラーズテーブルの反対側のセンターラインの延長線上）からのスローインで再開する。**

2．適用時期

2020 年 4 月 1 日より適用とする。ただし、以下の 2 大会においては先行して実施する。

・第 51 回全国ミニバスケットボール大会

・全国 U15 バスケットボール選手権プレ大会

3．補足

・「マンツーマンディフェンスの基準規則」は、U12、U15 カテゴリーにおける日本国内の独自ルールであり、罰則についても独自のものが認められることについては、**JBA 審判セクションにおいて確認済である。**

4．今後の予定

2 月 23 日	全国審判長会議にて伝達
3 月下旬	全国ミニバス、U15 選手権プレ大会にて先行実施
4 月 1 日	全国にて施行

令和元年　第72回　都民体育大会バスケットボール競技

○＝女子

練馬区　89　｜　36 － 20　15 － 11　24 － 17　14 － 23　｜　71　杉並区

望月直幸（社）
高橋博文（社）

- 練馬区 1 ／ 多摩市 2 ／ 墨田区 3 ／ 港区 4 ／ 東村山市 5 ／ 足立区 6 ／ 調布市 7 ／ 大田区 8
- 八王子市 9 ／ 千代田区 10 ／ 台東区 11 ／ 板橋区 12 ／ 豊島区 13 ／ 文京区 14 ／ 葛飾区 15 ／ 小金井市 16
- 杉並区 17 ／ 荒川区 18 ／ 西東京市 19 ／ 新宿区 20 ／ 日野市 21 ／ 江戸川区 22 ／ 中野区 23 ／ 中央区 24
- 世田谷区 25 ／ 国立市 26 ／ 武蔵村山市 27 ／ 武蔵野市 28 ／ 三鷹市 29 ／ 渋谷区 30 ／ 小平市 31 ／ 江東区 32

下田智之（社）	92	88	88
竹園碧（社）	60	64	66
中田新（中）	88	88	94
青柳詩野（社）	64	66	63
井澤元花（ミ）	87	42	73
増山夏未（社）	68	74	60
渡辺知之（社）	88	吉宇田和泉（社）	中井良（社）
千葉美幸（社）	66	箱崎道枝（社）	渡邊芽依（社）
大川貴子（社）	51	69	89
星野和治（中）	63	87	46
井澤元花（ミ）	42	松浦咲（社）	83
箱崎道枝（社）	74	竹園碧（社）	48
大平達也（社）	69	82	時任丈彦（社）
粟田真（社）	87	66	佐藤由乃（中）
渡辺知之（社）	70	中野嗣久（女）	中野嗣久（女）
楫太朗（男）	76	山村洋史（中）	山村洋史（中）
岩田明穂（社）	69	42	一杉あきの（社）
尾崎仁美（女）	85	64	高梨恭江（社）
上田貴代美（社）	70	松浦咲（社）	70
橋本昌樹（中）	81	竹園碧（社）	97
奥山美穂（社）	54	74	千葉美幸（社）
川畑睦（ミ）	105	99	増山夏未（社）
奥山美穂（社）	87	目崎一将（男）	目崎一将（男）
松井悟（男）	82	山田将樹（社）	山田将樹（社）
神谷郁代（中）	60	62	金井竜也（ミ）
村松郁（男）	84	50	高梨恭江（社）
柳下悦子（社）	49	46	87
白井亜美（ミ）	103	63	69
		本間さとみ（社）	85
		岩田明穂（社）	92
		千葉美幸（社）	永田裕衣（女）
		五十嵐菜美（女）	五十嵐菜美（女）
		有留早紀（中）	有留早紀（中）
		86	関水直樹（ミ）
		62	青柳詩野（社）
		三島彩（女）	三島彩（女）
		竹園碧（社）	竹園碧（社）
		46	90
		海山真弘（男）	42
		浅賀公子（女）	森田良治（社）
		65	河原畑幸乃（女）
		73	河原畑幸乃（女）

令和元年　第72回　都民体育大会バスケットボール競技

△＝男子

足立区 73 ｛ 20 － 15 / 20 － 22 / 15 － 23 / 18 － 20 ｝ 80 **板橋区**

島袋竹志（社）
吉田俊昭（社）

千代田区 1
日野市 2
中野区 3
青梅市 4
江戸川区 5
国立市 6
小平市 7
台東区 8
杉並区 9
多摩市 10
練馬区 11
世田谷区 12
稲城市 13
渋谷区 14
品川区 15
調布市 16
小金井市 17
府中市 18
北区 19
荒川区 20
足立区 21

吉田俊昭（社） 98
山村洋史（中） 73
石黒俊（男） 73
後藤貴哉（ミ） 93
瓜田真司（社） 95
藤平健太（学） 85
村田真（社） 79
高橋圭祐（社） 97
島田永秀（社） 75
藤本拓海（社） 72
望月直幸（社） 83
瓜田真司（社） 70
小林準（社） 77
大岩正（社） 61
岡本将和（中） 55
上久保顕（社） 99
山縣佳祐（男） 72
長谷川大晴（社） 59
山崎昭一（社） 69
加藤健太（中） 92
渡辺裕樹（社） 69
野間章男（社） 82
高橋博文（社） 75
土取弘輝（社） 64
高橋哲雄（社） 90
船山隆夫（男） 62
山崎昭一（社） 66
小宮颯太（学） 54
下津正太郎（社） 86
松村晃（中） 80
粟田真（社） 66
粟竹裕幸（ミ） 85
久我剛弘（ミ） 68
亀田修司（社） 76
赤星隆幸（男） 62
安藤直明（女） 83
角田昌一（社） 65
桜井悠輔（男） 112
上阪紘也（ミ） 73
渡邉星廣（社） 81

74 62

22 板橋区
23 八王子市
24 西東京市
25 立川市
26 江東区
27 豊島区
28 東村山市
29 中央区
30 三鷹市
31 大田区
32 新宿区
33 昭島市
34 港区
35 墨田区
36 武蔵村山市
37 葛飾区
38 羽村市
39 武蔵野市
40 東大和市
41 国分寺市
42 文京区

運道慎（社） 80
三崎浩介（中） 57
吉田弘（ミ） 92
柴原智視（男） 88
飯田一行（社） 65
海山真弘（男） 55
村田真（社） 77
豊沢瑠人（社） 90
村田真（社） 69
野間章男（社） 55
柚木知郎（社） 58
田澤隆三（社） 75
島袋竹志（社） 58
安生啓悟（学） 83
山口功（社） 98
岩淵拓弥（男） 61
瓜田真司（社） 108
長谷川大晴（社） 59
新井文明（社）
土取弘輝（社）
豊島浩章（中） 87
粟竹裕幸（ミ） 79
長岡光一（男） 59
馬場圭祐（中） 71
新井文明（社） 72
中島大希（社） 80
角田昌一（社） 100
山田亮太（社） 49
山崎昭一（社） 81
下津正太郎（社） 94
石川丈晴（男） 79
星野駿（学） 109
本郷則一（社） 41
佐藤俊太郎（ミ） 96
稲田翔人（社）
賀村尚央（中）
穴井正人（社） 88
関谷洋平（中） 55
阿部敏勝（男） 72
松永航平（女） 131

令和元年度　東京都バスケットボール夏季選手権大会

○＝女　子

早稲田大学 69 ｜ 21 － 27 ｜ 17 － 13 ｜ 17 － 23 ｜ 14 － 21 ｜ 84 **ミツウロコ**

石鍋光智代（女）
本間さとみ（社）
三好英美（社）

早稲田大学 1
東村山クラブ 2
明治大学 3
法政大学 4
日本体育大学 5
日本女子体育大学C 6
東京教員GoodJob 7
東洋大学B 8
桜美林大学 9
三井住友銀行 10
玉川大学 11
12 大妻女子大学
13 特別区
14 東京学芸大学
15 東京ヴェルディGold's
16 日本女子体育大学A
17 ミツウロコ
18 國學院大學
19 東京シルキーエアーズ
20 日本女子体育大学B
21 東京医療保健大学
22 東洋大学A

松浦咲（社）
渡邊芽依（社）
川畑睦（ミ）
84
64

本間さとみ（社）
笠島友紀子（社）
永田裕衣（女）
46
92

富樫彰子（社）
岩田明穂（社）
竹園碧（社）
84
81

山崎昭一（社）
豊島浩章（中）
千葉美幸（社）
71
74

上杉侑里子（ミ）
五十嵐菜美（女）
三島彩（女）
84
78

吉田俊昭（社）
安藤直明（女）
運道慎（社）
62
67

三好英美（社）
白井亜美（ミ）
75
76

松浦咲（社）
七田真美（社）
永田裕衣（女）
47
110

稲田翔人（社）
橋本沙和（女）
関谷洋平（中）
52
128

岩田明穂（社）
三島彩（女）
押切安寿美（中）
85
56

吉宇田和泉（社）
押切安寿美（中）
千葉美幸（社）
94
66

岩田明穂（社）
三島彩（女）
千葉美幸（社）
63
85

一杉あきの（社）
井澤元花（ミ）
河原畑幸乃（女）
51
112

塩見大介（男）
中野嗣久（女）
押切安寿美（中）
41
78

上杉侑里子（ミ）
七田真美（社）
竹園碧（社）
59
85

和嶋陽一（社）
石黒俊（男）
押切安寿美（中）
71
67

一杉あきの（女）
原添さやか（中）
増山夏未（社）
74
73

上杉侑里子（ミ）
有留早紀（中）
櫻井栞（社）
56
80

松永航平（女）
三崎浩介（中）
上阪紘也（ミ）
34
102

本間さとみ（社）
奥山美穂（社）
高梨恭江（社）
98
50

令和元年度　東京都バスケットボール夏季選手権大会

△＝男　子

黒田電気BulletSpirits 89 （19－15、29－25、17－23、24－7） 70 **拓殖大学**

加藤暁生(中)
望月直幸(社)
島袋竹志(社)

番号	チーム	審判・得点
1	国士舘大学	東祐二(社) 75
		豊沢瑠人(社) 95
2	HMMWV	亀田修司(社) 55
3	横河電機	粟竹裕幸(ミ) 111 / 鈴木寿之(男) 128
4	LEGENDs	前橋裕之(社)/田澤隆三(社) 49 / 0
5	小平クラブ	20 / 貫井義昭(社) 91
6	SEVENSTARS	村田真(社)/堀越和音(社) 57 / 浅野一(社) 95
7	住友商事株式会社	佐藤俊太郎(ミ) 82 / 山崎昭一(社) 66
8	RALLY	赤星隆幸(男)/安藤直明(女) 89 / 比嘉竜也(女) 81
9	クレーンズ	山本悠生(社) 78 / 東祐二(社) 58
10	日本無線	本間さとみ(社)/上阪紘也(ミ) 69 / 渡辺裕樹(社) 84
11	日本大学A	三崎浩介(中) 60 / 松岡悠貴(男) 117
12	Marksmen	瓜田真司(社)/上久保顕(社) 67 / 赤星隆幸(男) 97
13	GARYU	藤本拓海(社) 75 / 川崎洋次郎(社) 80
14	警視庁	野間章男(社)/小宮颯太(学) 67 / 本郷則一(社) 110
15	明星大学B1	入江直哉(女) 56 / 新井文明(社) 69
16	東京海上日動火災本店	飯田一行(社)/山田亮太(社) 82 / 渋田竜也(社) 37
17	立教大学	福田俊輔(男) 152 / 嶋崎貴(社) / 笠島喜与都(男) 83 / 中野嗣久(女) 90
18	東洋大学	望月直幸(社) 72
19	黒田電気BulletSpirits	松永航平(女) 92 / 吉田俊昭(社) 140
20	東京DarkFund	石黒俊(男)/比嘉竜也(女) 69 / 松岡悠貴(男) 99
21	キャリアコンサルティング	黒澤亮(社) 57 / 新井文明(社) 114
22	TISインテックグループ	渡辺知之(社)/黒澤亮(社) 58 / 小林準(社) 111
23	葵ロジスティックス	樋上裕太(社) 56 / 和嶋陽一(社) 95
24	如月クラブ	南部紳(男)/山本悠生(社) 72 / 前原清隆(社) 67
25	東京経済大学	飯田一行(社) 79 / 長尾繁徳(女) 95
26	日本体育大学B	草野伸明(中)/久保田哲司(男) 59 / 運道慎(社) 56
27	K－talk	馬場圭祐(中) 94 / 石川丈晴(男) 76
28	ケーエス	瀧田政宏(社)/山村洋史(中) 105 / 山田亮太(社) 77
29	新生紙パルプ商事(株)	土井啓司(社) 124 / 望月直幸(社) 88
30	TRAD	亀田修司(社)/中島大希(社) 69 / 渡辺知之(社) 57
31	葵企業	上久保顕(社) 95 / 塩見大介(男) 96
32	WTCパンダース	比嘉竜也(女)/上久保顕(社) 85 / 本郷則一(社) 49
33	早稲田ユナイテッドバスケットボールクラブ	岩下武史(女) 100 / 吉田俊昭(社) 68
34	MMF	角田昌一(社) 101

番号	チーム	審判・得点
35	Simon Tokyo	79 稲田翔人(社)
		58 上阪紘也(ミ)
36	勉族	41 吉田俊昭(社)
37	日本体育大学A	78 木本健一(男) / 116 中野嗣久(女)
38	キャノン	75 松岡悠貴(男)/上阪紘也(ミ) / 72 関水直樹(ミ)
39	ロンパールーム	78 臼井二郎(社) / 76 東祐二(社)
40	RBC東京	60 土取弘輝(社)/佐藤俊太郎(ミ) / 20 野間章男(社)
41	SOMPOシステムズ	0 堀越和音(社) / 105 松永航平(女)
42	日本大学B	56 瓜田真司(社)/赤星隆幸(男) / 70 山崎昭一(社)
43	tku economics	57 長谷川大晴(社) / 75 大河原則人(社)
44	Drunkers	63 目崎一将(男)/亀田修司(社) / 50 村田真(社)
45	BOSSCHIL	100 中田新(中) / 80 石黒俊(男)
46	K－SELECT	76 三崎浩介(中)/粟竹裕幸(ミ) / 78 瓜田真司(社)
47	NTT東日本東京	111 山村洋史(中) / 75 嶋崎貴(社)
48	TOKYO MBC	93 下津正太郎(社)/星野駿(学) / 63 粟田真(社)
49	大塚商会	99 田澤隆三(社) / 100 川崎洋次郎(社)
50	LYMEZ	68 橋本昌樹(中)/豊沢瑠人(社) / 46 豊島浩章(中)
51	葛飾バックボーン	49 中島大希(社) / 針生淳男(社) / 79 白川義一(社) / 107 松永航平(女)
52	neoうめや	77 石黒俊(男)
53	東京ヴェルディGold's	70 黒澤亮(社) / 78 運道慎(社)
54	東村山クラブ	84 豊島浩章(中)/粟竹裕幸(ミ) / 68 一杉あきの(社)
55	弥生クラブ	76 後藤貴哉(ミ) / 91 渡辺裕樹(社)
56	㈱IHI	86 高橋博文(社)/田澤隆三(社) / 95 時任丈彦(社)
57	目白大学	66 船山隆夫(男) / 48 濱雄介(社)
58	損保ジャパン日本興亜	91 出嶋博史(ミ)/角田昌一(社) / 39 安部克彦(社)
59	ヒバリ・デレッターズ	84 中島大希(社) / 73 平原勇次(男)
60	明星大学B2	116 馬場圭祐(中)/土取弘輝(社) / 84 島田永秀(社)
61	東京海上日動ビッグブルー	103 砂原崇志(男) / 103 白川義一(社)
62	特別区	70 粟田真(社)/山田将樹(社) / 60 杉浦元一(中)
63	駒澤大学	123 和嶋宏典(男)/土取弘輝(社) / 80 濱雄介(社)
64	ダウンタウン	108 粟田真(社)/豊島浩章(中) / 55 山口功(社)
65	三井住友銀行	108 賀村尚央(中) / 74 東條輝正(中)
66	エクセレンス	101 赤沼裕紀(社)/後藤貴哉(ミ) / 65 瓜田真司(社)
67	墨田クラブ	85 柴原智視(男) / 73 廣瀬渉(社)
68	拓殖大学	85 中田新(中)/海山真弘(男)

第29回　全国高等学校定時制通信制バスケットボール大会

女子対戦表

愛知黎明（愛知1）　61

12	11
8	20
22	14
19	15

60　都立荻窪（東京1）

本間さとみ（社）
赤星隆幸（男）

1	愛知黎明（愛知1）	安井義徳（社）	83
2	松栄学園（通）（埼玉）	原光樹（女）	35
3	府立清明（京都）	川越理（男）	27
4	県立学悠館（栃木）	阿部みさき（中）	67
5	県立志貴野（富山）	黒澤亮（社）	5
6	県立博多青松（福岡）	竹澤安梨沙（女）	98
7	市立札幌大通（北海道）	浅野一（社）	30
8	綾羽（滋賀）	岩淵拓弥（男）	49
9	県立佐倉東（千葉）	神谷郁代（中）	42
10	県立岱志（熊本）	高梨恭江（社）	36
11	飛鳥未来大阪キャンパス（大阪）	奥山美穂（社）	23
12	県立宍道（島根）	三野雅（女）	69
13	県立浅草（東京2）	福山成美（女）	89

		橋本沙和（女）	49
		押切安寿美（中）	30
		河原畑幸乃（女）	12
		青柳詩野（社）	93
		村田真（社）	52
		橋本昌樹（中）	43
		岩田明穂（社）	43
		川畑睦（ミ）	79
		小林準（社）	50

14	都立荻窪（東京1）	菊池誠（北海道）	20
15	県立北斗（青森）	加瀬健人（ミ）	0
16	大橋学園（通）（三重）	七田真美（社）	53
17	城南（通）（岐阜）	中川健一（女）	50
18	県立結城第二（茨城）	若林徹（社）	48
19	県立長岡明徳（新潟）	小柳佳朗（男）	22
20	県立西宮香風（兵庫）	海山真弘（男）	38
21	県立浜松大平台（静岡）	関谷洋平（中）	59
22	県立泊（沖縄）	加藤作介（男）	63
23	市立横浜総合（神奈川）	永田裕衣（女）	25
24	県立郡山萌世（福島）	渡邉星廣（社）	21
25	向陽台東洋学園キャンパス（通）（大阪）	岸田宏史（女）	47
26	県立烏城（岡山）	堀田祥世（中）	33
27	天理（奈良）	三野雅（女）	112

		奥山美穂（社）	98
		村松郁（男）	34
		増山夏未（社）	35
		六角亜沙美（女）	46
		古川雄一（愛知）	68
		目崎一将（男）	52
		箱崎道枝（社）	66
		有澤実沙子（女）	68
		神谷郁代（中）	39
		尾崎仁美（女）	108
		高橋信幸（中）	27

第29回　全国高等学校定時制通信制バスケットボール大会

男子対戦表

県立北星(三重)　63　{16 — 18 / 14 — 25 / 19 — 29 / 14 — 15}　87　**天理(奈良)**

鈴木寿之(男)
豊島浩章(中)

No.	学校
1	県立博多青松(通)(福岡1)
2	城南(通)(岐阜)
3	仙台市立仙台大志(宮城)
4	県立豊橋工業(愛知)
5	県立松戸南(千葉)
6	県立西宮香風(兵庫)
7	北海道有朋(北海道2)
8	都立荻窪(東京3)
9	県立室戸(高知)
10	県立鳥城(岡山)
11	県立茎崎(茨城)
12	県立雄峰(富山)
13	県立北星(三重)
14	県立佐渡相川分校(新潟)
15	県立松江工業(島根)
16	県立学悠館(栃木)
17	県立延岡青朋(通)(宮崎)
18	都立一橋(東京2)
19	県立熊本工業(熊本)
20	県立尾上総合(青森)
21	県立徳島科学技術(徳島)
22	県立横手(秋田)
23	県立泊(通)(沖縄)
24	県立西(広島)
25	府立鳥羽(京都)
26	県立金沢中央(石川)
27	県立山口(山口)
28	県立越ケ谷(埼玉)
29	県立佐世保工業(長崎)
30	県立郡山萌世(福島)
31	県立浜名(静岡)
32	都立浅草(東京1)
33	長野県松本筑摩(長野)
34	向陽台(通)(大阪)
35	札幌市立札幌大通(北海道1)
36	県立新居浜西(愛媛)
37	県立霞城学園(山形)
38	県立博多青松(定)(福岡2)
39	県立都留(山梨)
40	県立大野(福井)
41	県立高松工芸(香川)
42	秀英(通)(神奈川)
43	綾羽(滋賀)
44	県立前橋青陵(群馬)
45	県立鳥栖工業(佐賀)
46	天理(奈良)

対戦	スコア	審判
2 − 3	48 − 52	白川義一(社)・村松郁(男)
1 − 3	68 − 35	目崎一将(男)・関谷洋平(中)
4 − 5	73 − 63	上杉侑里子(ミ)・寺門一馬(中)
4 − 6	45 − 35	瀧田政宏(社)・井口廉人(中)
1 − 4	58 − 41	海山真弘(男)・入江直哉(女)
8 − 9	119 − 25	岩田明穂(社)・佐藤俊太郎(ミ)
7 − 8	34 − 92	木本健一(男)・岩下武史(女)
10 − 11	33 − 44	古川雄一(愛知)・松永航平(女)
11 − 12	40 − 54	小立哲也(男)・小柳裕志(中)
8 − 12	83 − 69	今井純(男)・加瀬健人(ミ)
1 − 8	68 − 37	草野伸明(中)・山田将樹(社)
13 − 14	59 − 27	粟田真(社)・佐合洋彰(男)
15 − 16	62 − 42	市原正夫(男)・押切安寿美(中)
15 − 17	68 − 46	本間さとみ(社)・岩淵拓弥(男)
13 − 15	71 − 42	本間充(社)・長岡光一(男)
19 − 20	50 − 52	今井純(男)・金子和弘(社)
18 − 20	98 − 31	佐伯彰一(男)・神谷匡俊(中)
21 − 22	21 − 85	豊島浩章(中)・松井悟(男)
22 − 23	25 − 81	石鍋光智代(女)・小柳佳朗(男)
18 − 23	34 − 31	松浦咲(社)・松浦拓未(ミ)
13 − 18	58 − 48	稲田翔人(社)・南部紳(男)
1 − 13	54 − 57	吉田俊昭(社)・安藤直明(女)

対戦	スコア	審判
25 − 26	58 − 36	赤星隆幸(男)・田澤隆三(社)
24 − 25	59 − 47	加藤作介(男)・佐藤俊太郎(ミ)
27 − 28	39 − 63	大出昌弘(男)・岡崎慧介(女)
28 − 29	67 − 49	柚木知郎(社)・寺崎真也(女)
24 − 28	73 − 67	小俣大輔(女)・藤代貴也(男)
30 − 32	14 − 99	新井文明(社)・入江直哉(女)
31 − 32	46 − 69	三島彩(女)・橋本昌樹(中)
33 − 34	36 − 68	安部克彦(社)・菊池裕樹(男)
32 − 34	78 − 62	瀧田政宏(社)・桜井悠輔(男)
24 − 32	39 − 116	古川雄一(愛知)・塩見大介(男)
35 − 36	71 − 45	村田真(社)・桜井悠輔(男)
36 − 37	46 − 37	中井良(社)・島野輝夫(男)
38 − 39	102 − 31	加賀谷貴史(青森)・山村洋史(中)
38 − 40	60 − 18	小俣大輔(女)・渡邉星廣(社)
35 − 38	74 − 58	北久保靖司(男)・岩下武史(女)
41 − 42	28 − 138	赤羽孝氏(女)・夏原智史(男)
42 − 43	57 − 48	安藤直明(女)・藤本拓海(社)
44 − 45	56 − 33	草野伸明(中)・柴原智視(男)
44 − 46	40 − 97	管祐介(ミ)・船山隆夫(男)
42 − 46	72 − 82	小林剛(男)・西村英毅(男)
35 − 46	61 − 91	粟田真(社)・中野嗣久(女)
32 − 46	57 − 72	松岡悠貴(男)・比嘉竜也(女)

決勝	スコア	審判
13 − 46	63 − 87	鈴木寿之(男)・豊島浩章(中)

第95回天皇杯　全日本バスケットボール選手権大会　東京都予選

黒田電気BulletSpirits 87 ｛16 － 19 / 19 － 16 / 31 － 19 / 21 － 19｝ 73 **日本無線**

東祐二（社）
山崎昭一（社）
上阪紘也（ミ）

黒田電気 Bullet Spirits 1
豊島浩章（中）
松永航平（女）
赤星隆幸（男）
111
48

日本工学院八王子専門学校 2

望月直幸（社）
笠島喜与都（男）
稲田翔人（社）
94
75

実践学園高等学校 3

草野伸明（中）
斉藤貴嗣（中）
新井文明（社）
86
90

日本体育大学 4

89
93

川崎洋次郎（社）
島袋竹志（社）
山口尭彰（男）

80
91

廣瀬渉（社）
佐藤浩太（男）
杉浦元一（中）

5 Simon Tokyo

6 拓殖大学

58
90

渡辺裕樹（社）
鈴木寿之（男）
濱雄介（社）

7 成立学園高等学校

8 日本無線

第86回皇后杯　全日本バスケットボール選手権大会　東京都予選

東京医療保健大学 100 ｛24 － 21 / 22 － 20 / 32 － 12 / 22 － 17｝ 70 **拓殖大学**

富樫彰子（社）
中野嗣久（女）
瓜田真司（社）

ミツウロコ 1
岩田明穂（社）
三島彩（女）
千葉美幸（社）
132
46

東京スポーツ・レクリエーション専門学校 2

吉宇田太一（社）
上杉侑里子（ミ）
五十嵐菜美（女）
86
119

東京成徳大学高等学校 3

藤代透（中）
伊佐牧子（女）
三好英美（社）
60
121

東京医療保健大学 4

78
71

白川義一（社）
本間さとみ（社）
石川丈晴（男）

98
52

貫井義昭（社）
向井和宏（女）
長尾繁徳（女）

5 拓殖大学

6 東京ヴェルディ Gold's

65
97

吉宇田和泉（社）
一杉あきの（社）
松浦咲（社）

7 明星学園高等学校

8 三井住友銀行

令和元年度　都民生涯スポーツ大会「バスケットボール」競技　結果

新　宿　区　　足　立　区

70　－　33

本間さとみ（社）
上杉侑里子（ミ）
三島彩（女）

新　宿　区 1
奥山美穂（社）
片岡久子（社）
増山夏未（社）
112
36

北　　区 2
笠島友紀子（社）
橋本沙和（女）
高梨恭江（社）
21
61

杉　並　区 3
河原畑幸乃（女）
有留早紀（中）
増山夏未（社）
58
46

墨　田　区 4
上久保顕（社）
楫太朗（男）
神谷郁代（中）
48
31

国　立　市 5
高橋哲雄（社）
箱崎道枝（社）
三野雅（女）
36
69

大　田　区 6
吉宇田和泉（社）
奥山美穂（社）
永田裕衣（女）
60
35

立　川　市 7
飯田一行（社）
山下和久（社）
本郷則一（社）
49
38

東 村 山 市 8
笠島友紀子（社）
川畑睦（ミ）
六角亜沙美（女）
48
46

中　野　区 9
渡辺知之（社）
鈴木伴之助（男）
田澤隆三（社）
33
23

渋　谷　区 10
三好英美（社）
上田貴代美（社）
竹澤安梨沙（女）
29
61

武 蔵 野 市 11

12 世 田 谷 区
59
柚木知郎（社）
相川真凜（女）
竹園碧（社）
52

13 小　平　市
51
下津正太郎（社）
柳下悦子（社）
尾崎仁美（女）
29

14 葛　飾　区
41
原添さやか（中）
青木茉奈美（女）
矢野香奈（女）
64

15 青　梅　市
28
七田真美（社）
岸桃子（ミ）
河原畑幸乃（女）
35

16 狛　江　市
44
下田智之（社）
大川貴子（社）
矢野香奈（女）
57

17 豊　島　区
34
一杉あきの（社）
原添さやか（中）
丸山詩織（社）
45

18 多　摩　市
79
浅野一（社）
臼井二郎（社）
堀越和音（社）
44

19 品　川　区
36
島田永秀（社）
吉田弘（ミ）
山口功（社）
65

20 千 代 田 区
55
井澤元花（ミ）
竹園碧（社）
永田裕衣（女）
59

21 日　野　市
78
時任丈彦（社）
中田新（中）
山田亮太（社）
59

22 板　橋　区
63
野間章男（社）
今井純（男）
亀田修司（社）
84

23 足　立　区

（3位決定戦）

立　川　市　　豊　島　区

39　－　57

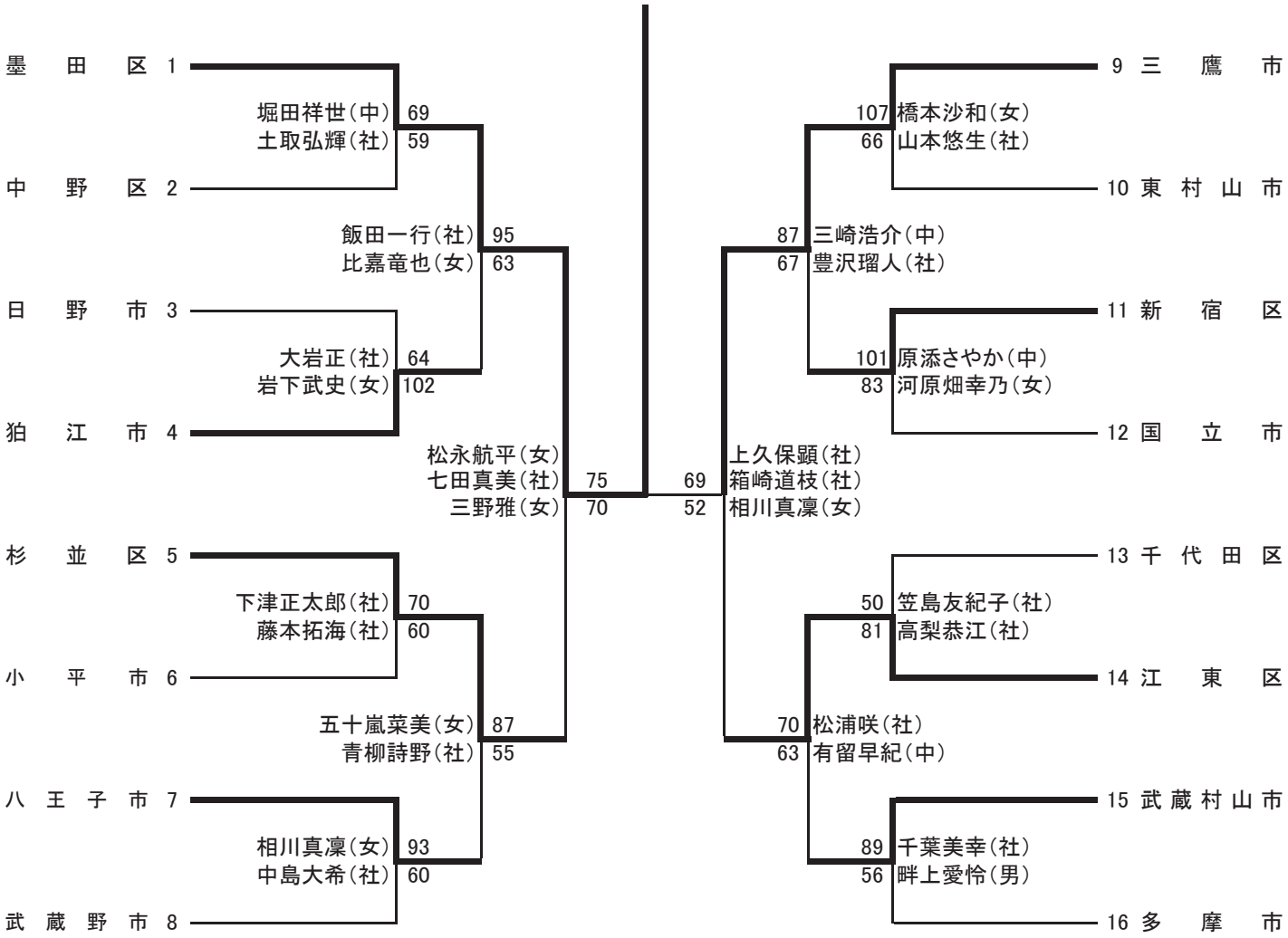
七田真美（社）
柳下悦子（社）
神谷郁代（中）

令和元年度　東京都青年大会 結果

○＝女 子

墨　田　区　81　｛15 － 17／19 － 17／22 － 15／25 － 17｝　66　三　鷹　市

有留早紀（中）
笠島友紀子（社）
青木茉奈美（女）



令和元年度　東京都青年大会　結果

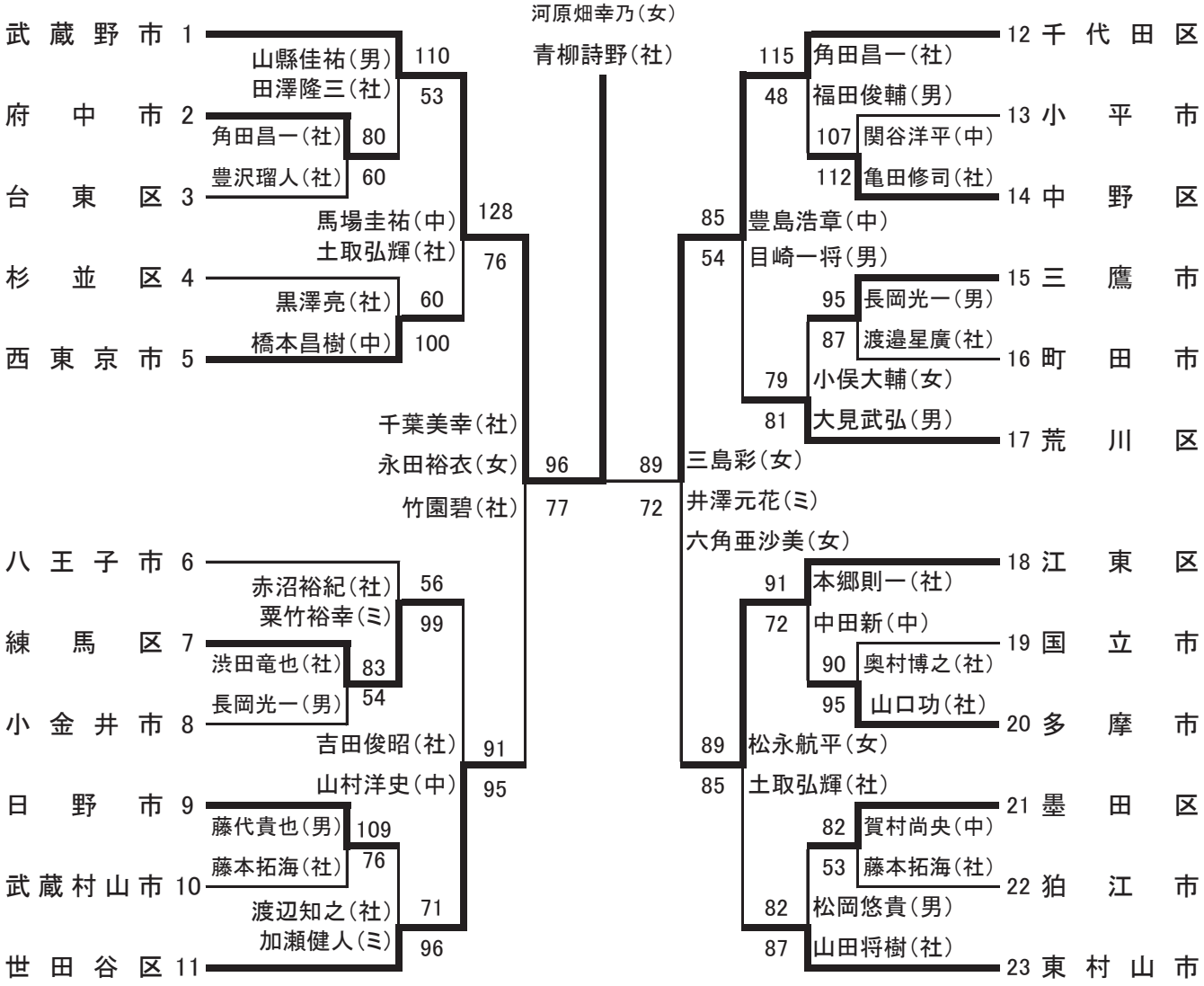
△＝男　子

武　蔵　野　市　73

17	―	14
26	―	17
15	―	18
15	―	17

66　千　代　田　区

岩田明穂（社）
河原畑幸乃（女）
青柳詩野（社）



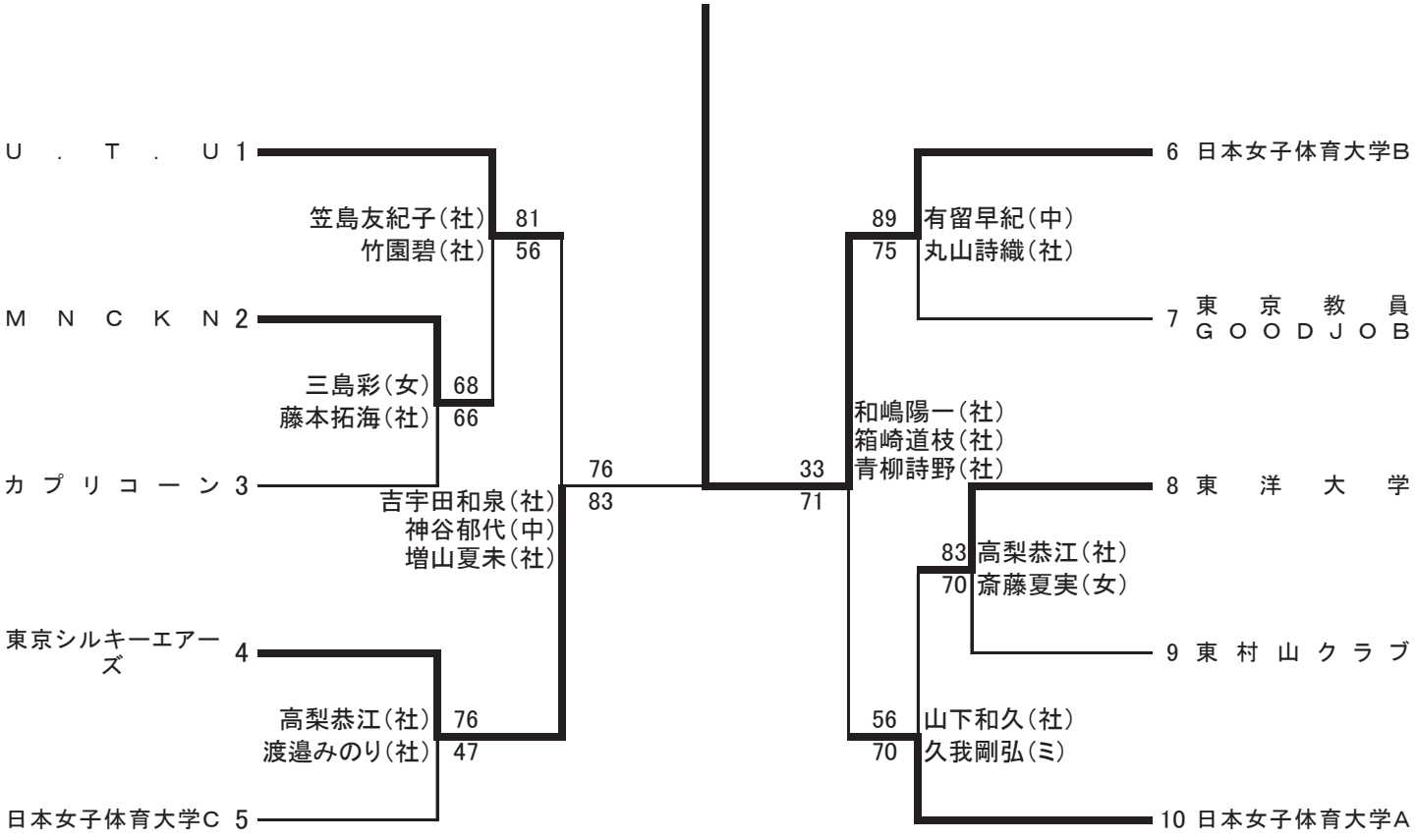
令和元年度　東京都バスケットボール秋季選手権大会

○＝女子

東京シルキーエアーズ　70　｜　**71　日本女子体育大学A**

18	22
17	16
11	19
24	14

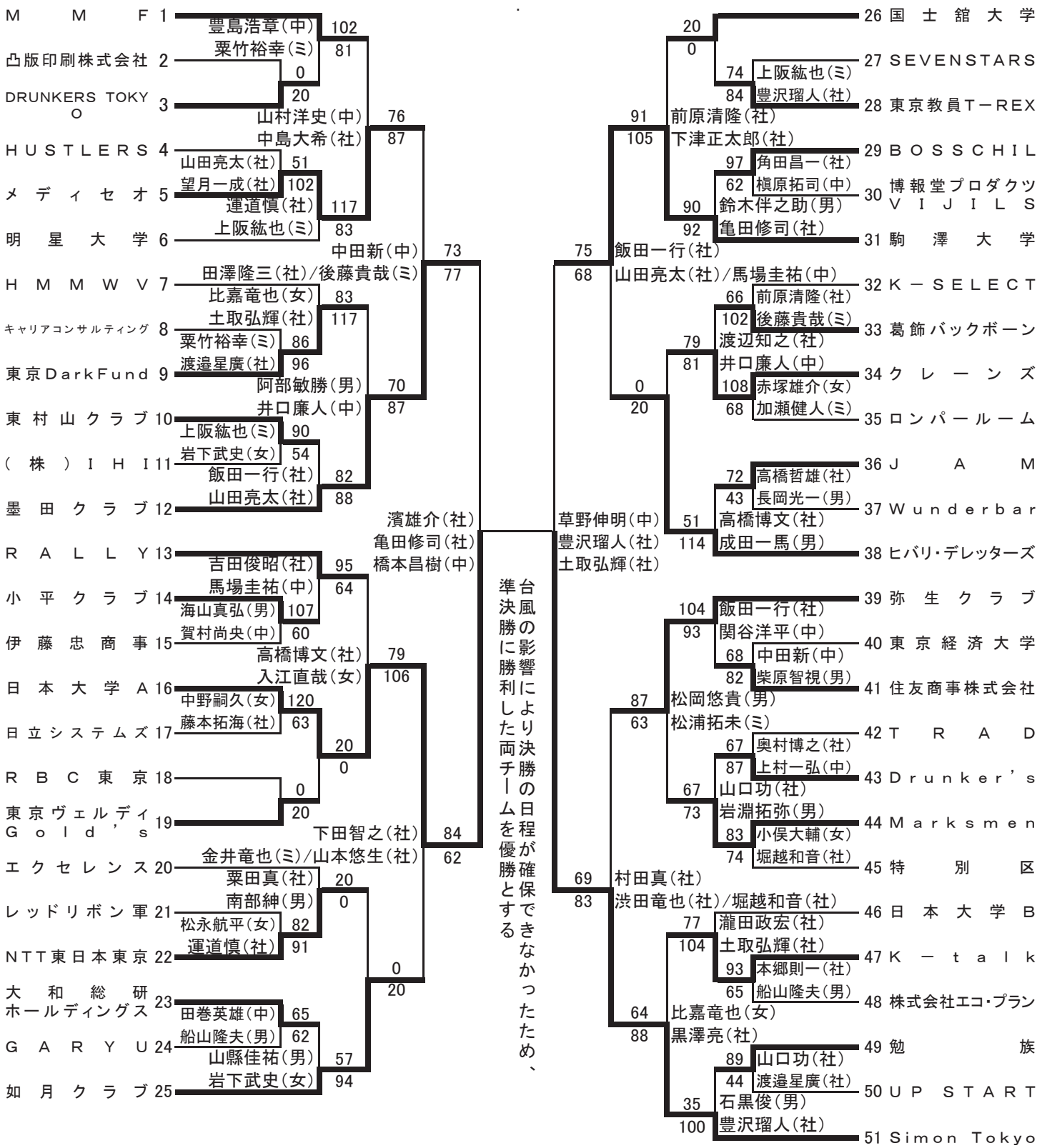
上杉侑里子（ミ）
奥山美穂（社）
押切安寿美（中）



令和元年度　東京都バスケットボール秋季選手権大会

△＝男子

日本大学A　－　－　－　－　**Simon　Tokyo**



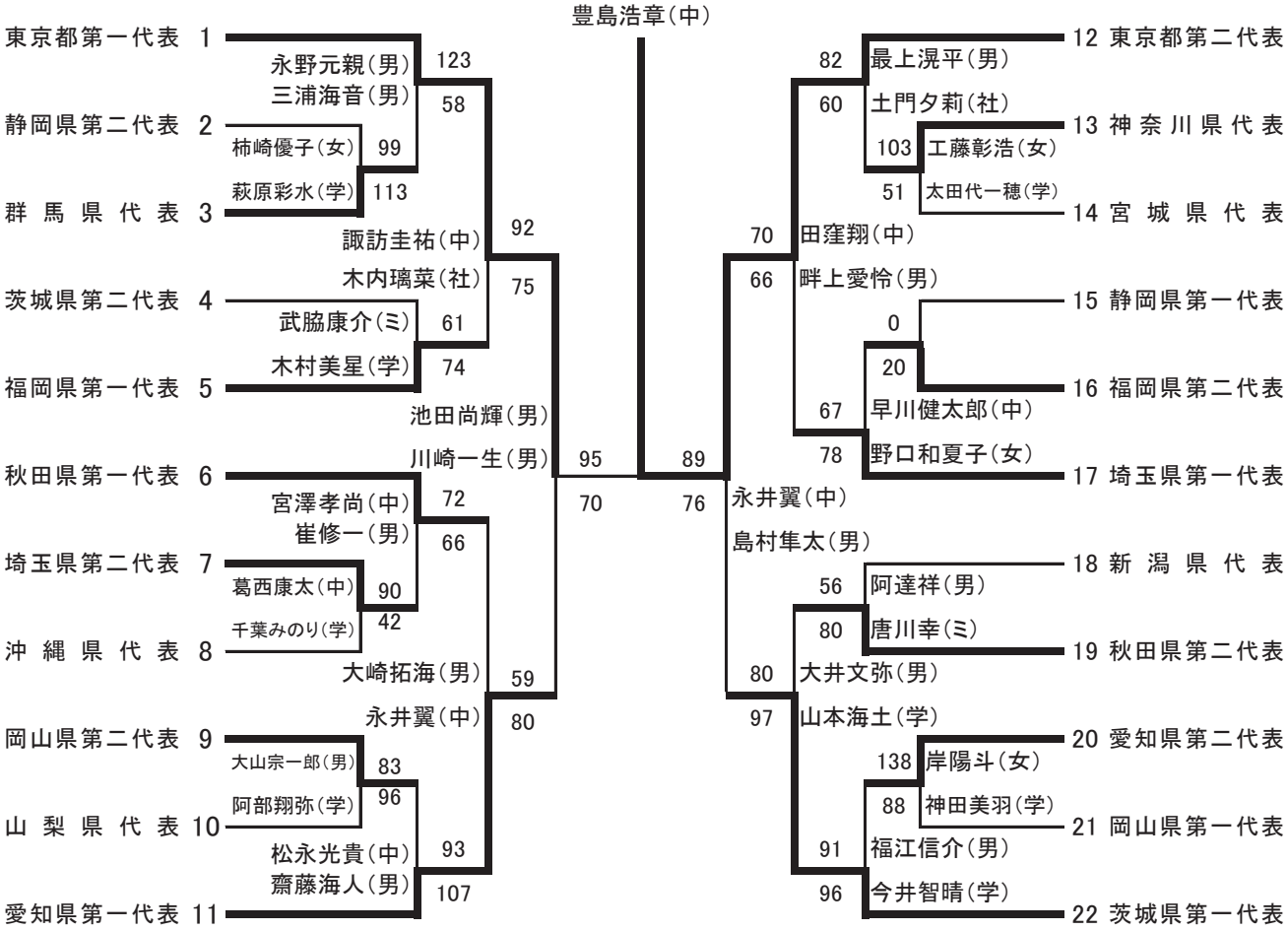
令和元年度　全国青年大会

▲＝男　子

東京都第一代表　72　－　80　**東京都第二代表**

吉田俊昭（社）

豊島浩章（中）

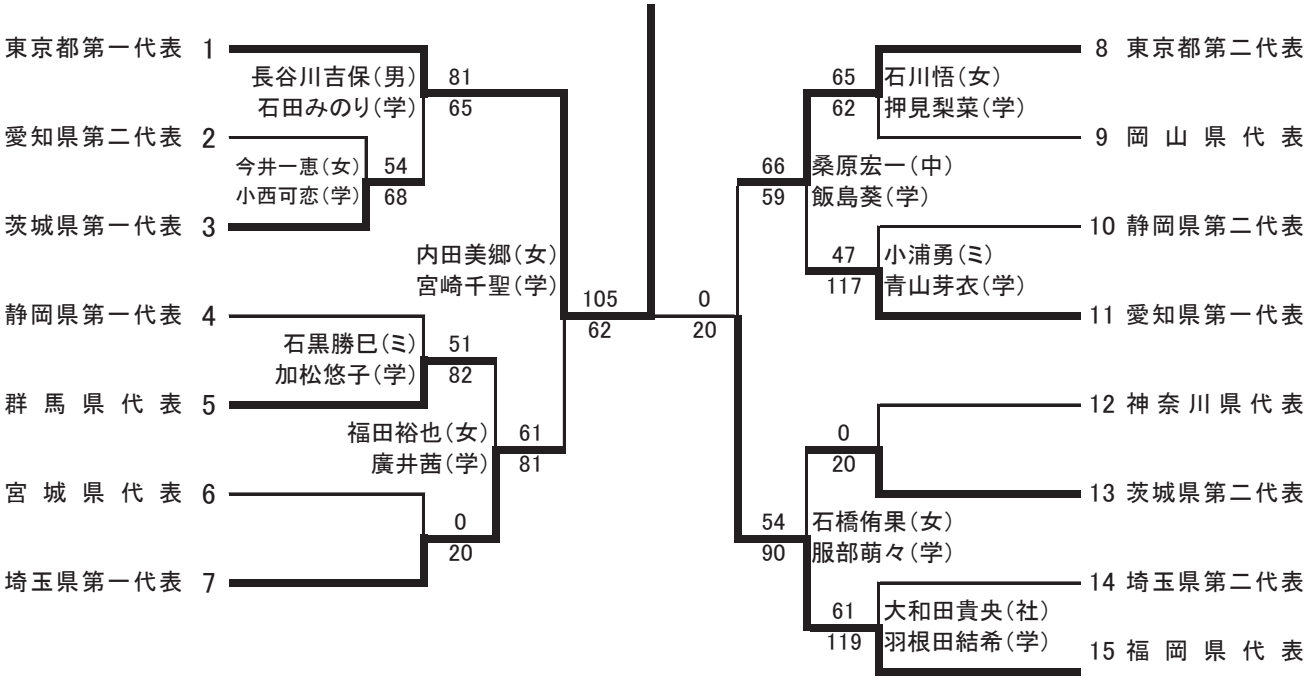


●＝女子

東京都第一代表　84　－　68　**福岡県代表**

岩田明穂（社）

上久保顕（社）



2020年度昇格者

S級

山口 尭彰
上杉 侑里子

A級

瓜田 真司
山崎 昭一
赤星 隆幸
松永 航平
中野 嗣久
千葉 美幸

2020年度A級ブロック推薦者

望月 直幸
島袋 竹志
佐藤 浩太
本間 さとみ
松浦 咲
五十嵐 菜美

2020年度B級指名強化審判員

飯田 一行
粟田 真
上久保 顕
岩田 明穂
塩見 大介
石黒 俊
松岡 悠貴
川越 理
比嘉 竜也
安藤 直明
田中 健二朗
山本 平
河原畑 幸乃
六角 亜沙美
豊島 浩章
三崎 浩介
押切 安寿美
上阪 紘也
井澤 元花
松浦 拓未
後藤 貴哉